

岐阜アパレル・縫製産業景気動向調査

第1部 アパレル産業

1. 調査要領

- (1) 調査時期 令和3年4月
(2) 調査依頼企業数 55社
(3) 調査対象期間 令和3年1月～令和3年3月
(4) 回答状況 有効回答数 47社
有効回答率 85.5%

《業種別内訳》

業種	依頼数	回答数	回答率
メンズファッション	21	18	85.7%
婦人子供服	30	25	83.3%
ニット雑貨	4	4	100.0%
合計	55	47	85.5%

(5) 調査事項

- ア 売上高
イ 在庫
ウ 操業度
エ 販売価格・仕入価格
オ 利益率
カ 資金繰り・借入難度
キ 業況判断・四半期後の業況見通し
ク 経営上の問題点
 (ア) 売上の減少
 (イ) 経費の増加
 (ウ) 製品安
 (エ) 求人難
 (オ) その他
ケ 海外生産の割合

2. アパレル産業景気動向調査結果の概況

岐阜アパレルは、「業況見通し」DI、「売上高」DI等の項目で改善を示したが、「在庫状況」DI、「海外生産の割合」DI等の項目で悪化を示した。

今期の調査結果の特徴は、DIの前回比較で「業況見通し」DIで30.5ポイント、「売上高」DIで19.9ポイント改善し、「在庫状況」DIで7.8ポイント、「海外生産の割合」DIで6.7ポイント悪化したことである。

経営上の問題点としては、1位「売上の減少」、2位「製品安」の順となった。

回答企業のコメントとしては「一昨年に対して7~8割戻ってきた感じだが、この先の新型コロナの状況次第では厳しい。」(メンズ)、「首都圏の状況が一向に収まらないところが、売上に大きく影響している。」(婦人子供服)、「販売先、販売方法を考え直さないと売上はますます低下する。」(ニット)等の意見が聞かれた。

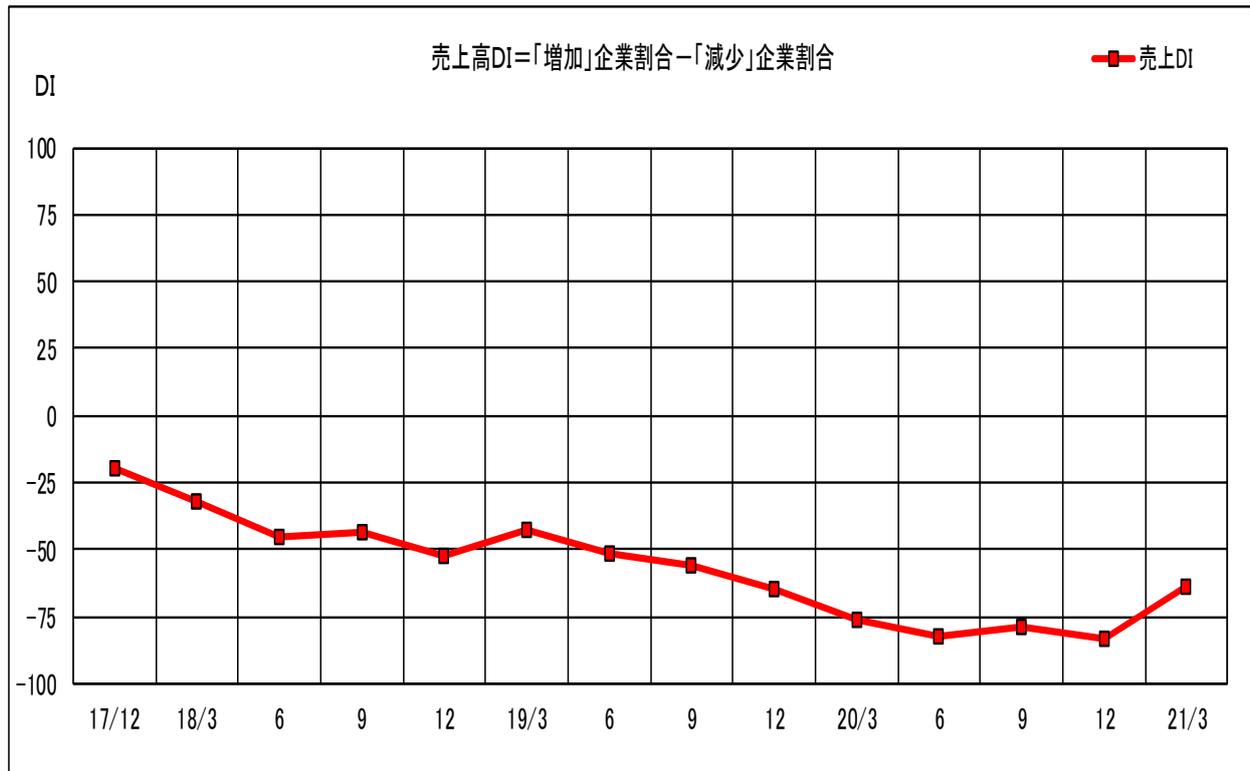
3. アパレル産業景気動向調査結果

1 売上高の動向

今期、売上高が「増加した」とする企業は、12.8%と前回の2.0%から10.8ポイントの増加となった。

一方「減少した」とする企業は、76.6%と前回の85.7%から9.1ポイントの減少となった。

DI値は、19.9ポイント改善して▲63.8となった。



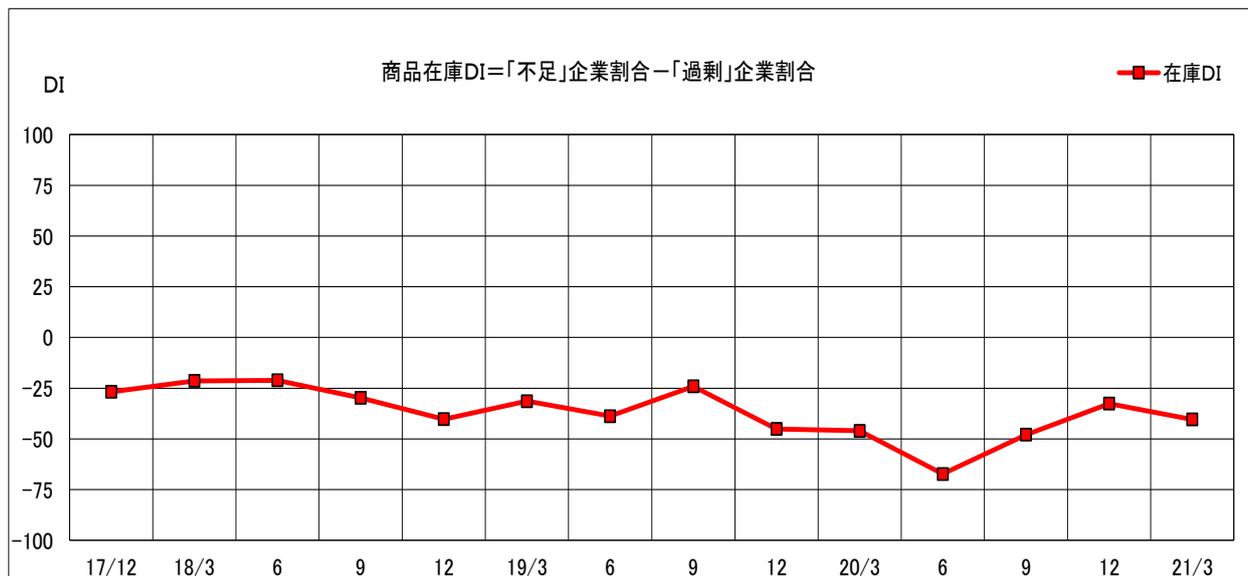
年月	17/12	18/3	6	9	12	19/3	6	9	12	20/3	6	9	12	21/3
売上DI	▲19.7	▲32.1	▲45.6	▲43.8	▲52.6	▲42.6	▲51.9	▲55.6	▲64.7	▲76.0	▲82.7	▲79.1	▲83.7	▲63.8

2 在庫の状況

今期、在庫が「不足」とする企業は、4.3%と前回の8.2%から3.9ポイントの減少となった。

一方「過剰」とする企業は、44.7%と前回の40.8%から3.9ポイントの増加となった。

DI値は、7.8ポイント悪化して▲40.4となった。



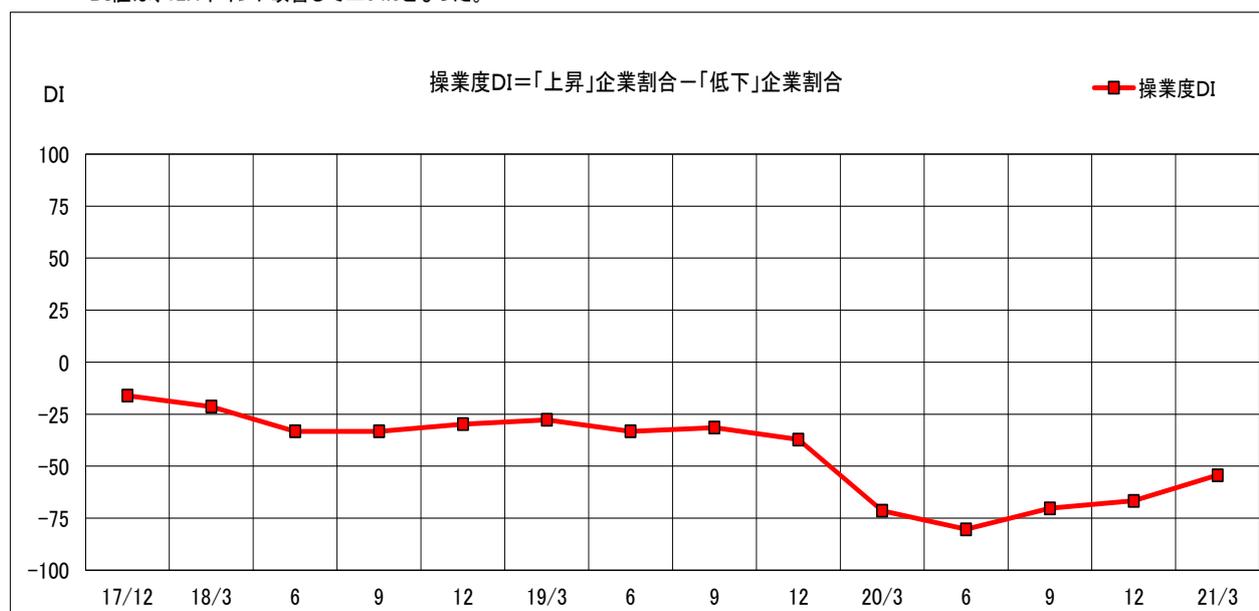
年月	17/12	18/3	6	9	12	19/3	6	9	12	20/3	6	9	12	21/3
在庫DI	▲26.8	▲21.4	▲21.1	▲29.8	▲40.3	▲31.4	▲38.8	▲24.1	▲45.1	▲46.0	▲67.3	▲47.9	▲32.6	▲40.4

3 操業度の動向

今期、操業度が「上昇した」とする企業は、8.7%と前回の2.1%から6.6ポイントの増加となった。

一方「低下した」とする企業は、63.0%と前回の68.8%から5.8ポイントの減少となった。

DI値は、12.4ポイント改善して▲54.3となった。



年月	17/12	18/3	6	9	12	19/3	6	9	12	20/3	6	9	12	21/3
操業度DI	▲16.1	▲21.4	▲33.3	▲33.3	▲29.8	▲27.7	▲33.3	▲31.5	▲37.2	▲71.5	▲80.4	▲70.2	▲66.7	▲54.3

(アパレル)

4 販売価格・仕入れ価格の推移

今期、販売価格が「上昇した」とする企業は、2.1%と前回の0.0%から2.1ポイントの増加となった。

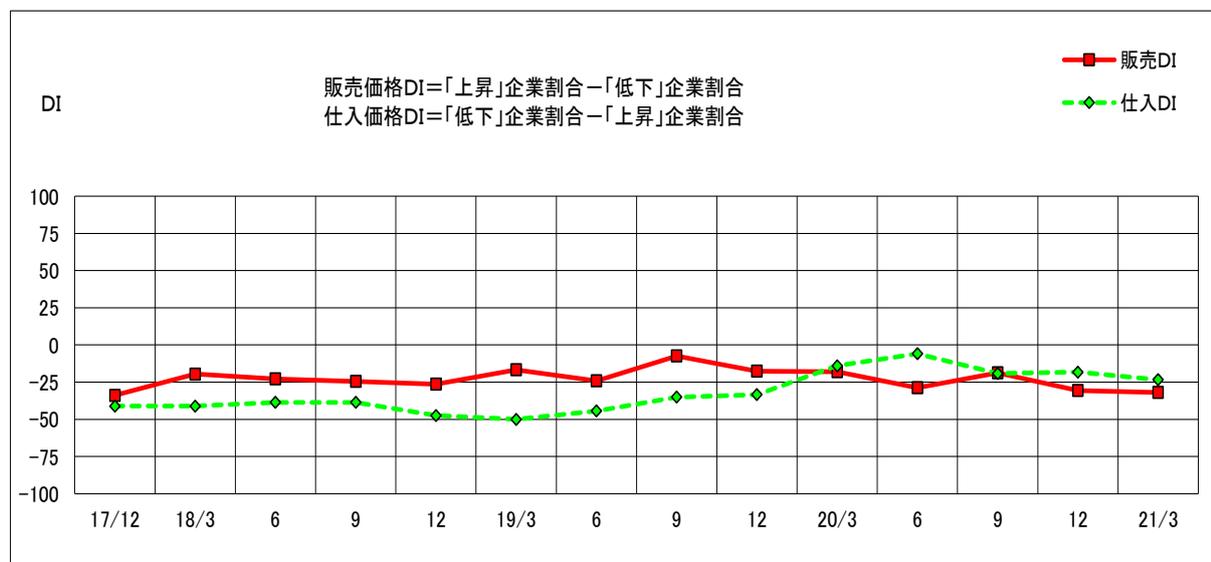
一方「低下した」とする企業は、34.0%と前回の30.6%から3.4ポイントの増加となった。

DI値は、1.3ポイント悪化して▲31.9となった。

今期、仕入れ価格が「低下した」とする企業は、0.0%と前回の4.1%から4.1ポイントの減少となった。

一方「上昇した」とする企業は、23.4%と前回の22.4%から1.0ポイントの増加となった。

DI値は、5.1ポイント悪化して▲23.4となった。



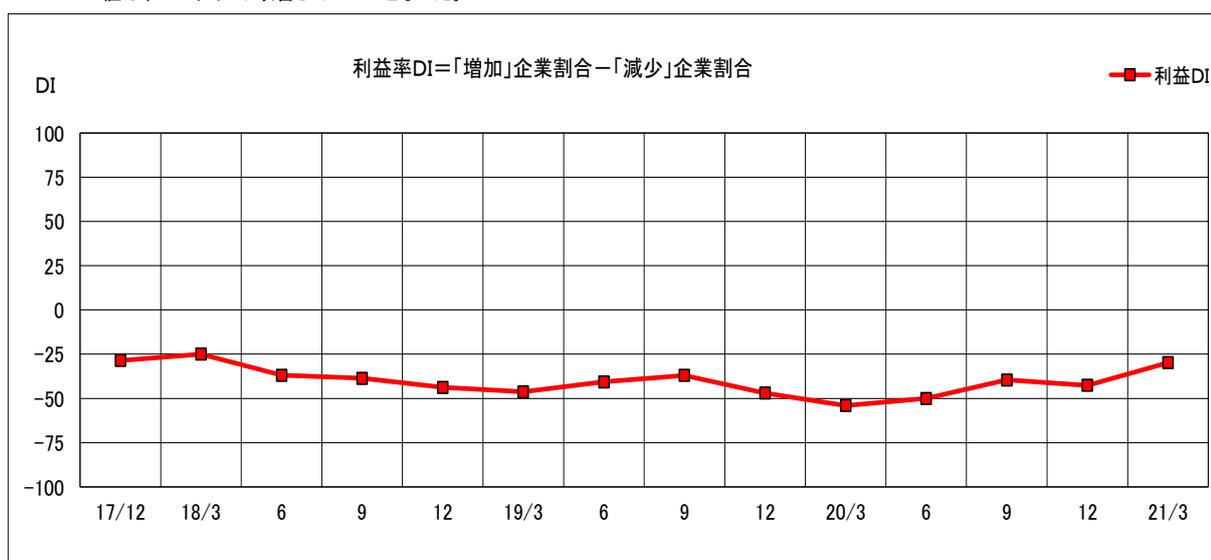
年月	17/12	18/3	6	9	12	19/3	6	9	12	20/3	6	9	12	21/3
販売DI	▲33.9	▲19.6	▲22.8	▲24.5	▲26.3	▲16.7	▲24.1	▲7.4	▲17.6	▲18.0	▲28.8	▲18.7	▲30.6	▲31.9
仕入DI	▲41.1	▲41.1	▲38.6	▲38.6	▲47.4	▲50.0	▲44.4	▲35.1	▲33.4	▲14.0	▲5.9	▲19.2	▲18.3	▲23.4

5 利益率の動向

今期、利益率が「増加した」とする企業は、12.8%と前回の8.5%から4.3ポイントの増加となった。

一方「減少した」とする企業は、42.6%と前回の51.1%から8.5ポイントの減少となった。

DI値は、12.8ポイント改善して▲29.8となった。



年月	17/12	18/3	6	9	12	19/3	6	9	12	20/3	6	9	12	21/3
利益DI	▲28.6	▲25.0	▲36.9	▲38.6	▲43.8	▲46.3	▲40.7	▲37.0	▲47.0	▲54.0	▲50.0	▲39.6	▲42.6	▲29.8

6 財務の状況

今期、資金繰りが「余裕」とする企業は、21.3%と前回の20.4%から0.9ポイントの増加となった。

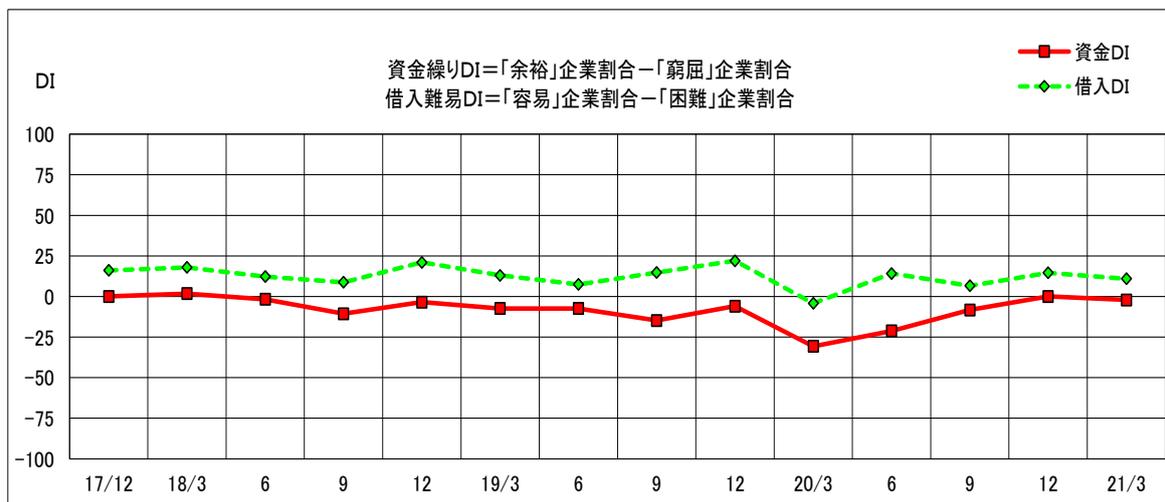
一方「窮屈」とする企業は、23.4%と前回の20.4%から3.0ポイントの増加となった。

DI値は、2.1ポイント悪化して▲2.1となった。

今期、借入難易が「容易」とする企業は、26.1%と前回の27.1%から1.0ポイントの減少となった。

一方「困難」とする企業は、15.2%と前回の12.5%から2.7ポイントの増加となった。

DI値は、3.7ポイント悪化して10.9となった。



年月	17/12	18/3	6	9	12	19/3	6	9	12	20/3	6	9	12	21/3
資金DI	0.0	1.8	▲1.7	▲10.6	▲3.5	▲7.4	▲7.4	▲14.8	▲6.0	▲30.7	▲21.2	▲8.3	0.0	▲2.1
借入DI	16.1	17.9	12.3	8.8	21.0	13.0	7.4	14.8	22.0	▲4.2	14.2	6.6	14.6	10.9

7 業況総合判断

今期、業況判断が「好転」とする企業は、8.5%と前回の8.2%から0.3ポイントの増加となった。

一方「悪化」とする企業は、63.8%と前回の79.6%から15.8ポイントの減少となった。

DI値は、16.1ポイント改善して▲55.3となった。

四半期後の業況見通しが「好転」とする企業は、12.8%と前回の6.3%から6.5ポイントの増加となった。

一方「悪化」とする企業は、48.9%と前回の72.9%から24.0ポイントの減少となった。

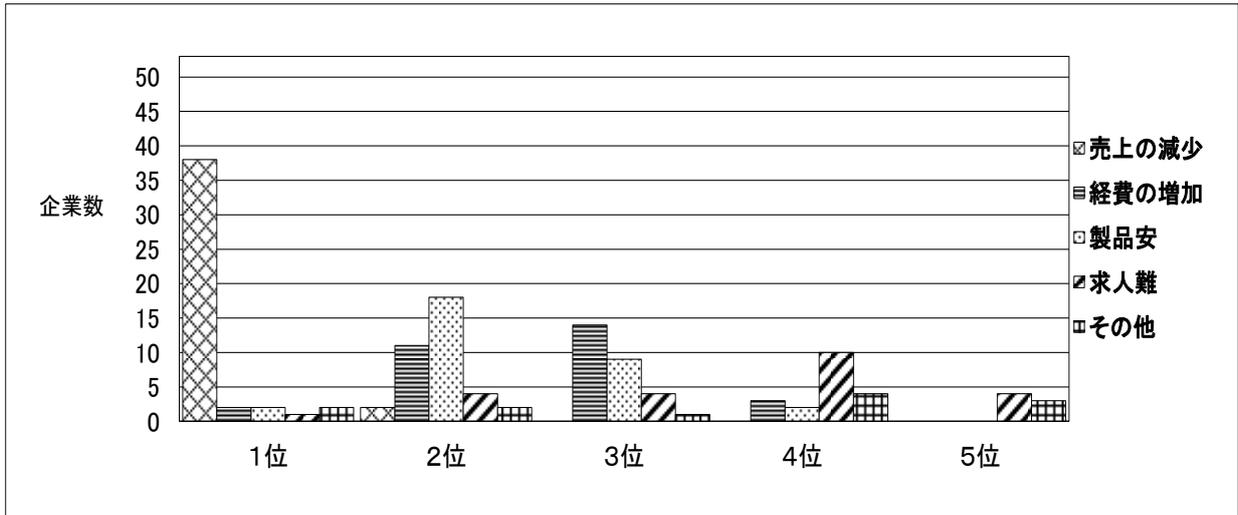
DI値は、30.5ポイント改善して▲36.1となった。



年月	17/12	18/3	6	9	12	19/3	6	9	12	20/3	6	9	12	21/3
業況DI	▲26.8	▲26.8	▲36.9	▲50.8	▲54.4	▲46.2	▲55.6	▲40.7	▲58.8	▲83.3	▲90.4	▲77.1	▲71.4	▲55.3
見通DI	▲28.6	▲26.8	▲35.1	▲40.3	▲45.6	▲38.9	▲44.5	▲51.8	▲58.9	▲79.6	▲80.8	▲68.8	▲66.6	▲36.1

8 経営上の問題点

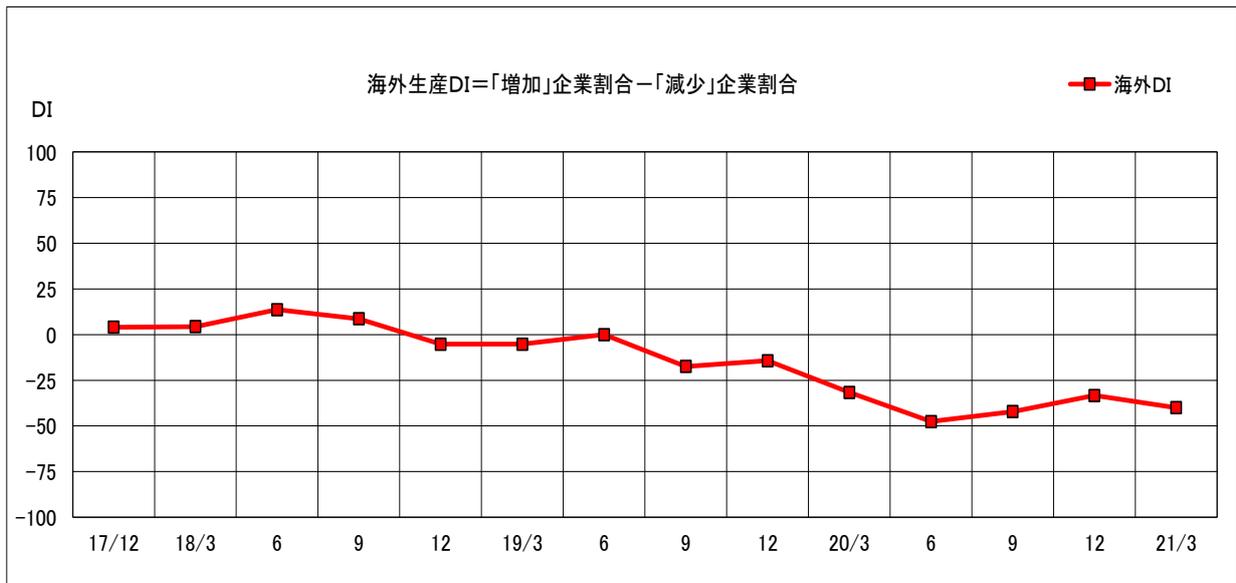
経営上の問題点としては、1位「売上の減少」、2位「製品安」となっている。



	1位	2位	3位	4位	5位
売上の減少	38	2	0	0	0
経費の増加	2	11	14	3	0
製品安	2	18	9	2	0
求人難	1	4	4	10	4
その他	2	2	1	4	3

9 海外生産の割合

今期、海外生産が「増加した」とする企業は、0.0%と前回と同じとなった。
 一方「減少した」とする企業は、40.0%と前回の 33.3%から 6.7ポイントの増加となった。
 DI値は、6.7ポイント減少して▲40.0となった。



年月	17/12	18/3	6	9	12	19/3	6	9	12	20/3	6	9	12	21/3
海外DI	4.1	4.4	13.7	8.7	▲5.2	▲5.2	0.0	▲17.4	▲14.3	▲31.6	▲47.6	▲42.1	▲33.3	▲40.0

4. 業界別調査結果

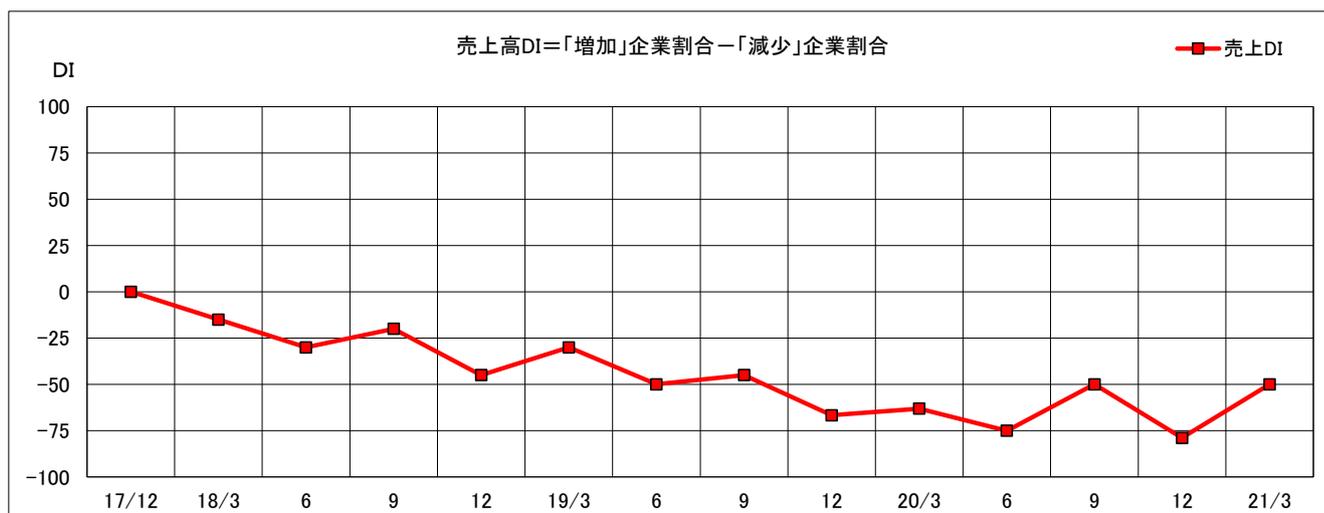
(メンズファッション)

1 売上高の動向

今期、売上高が「増加した」とする企業は、16.7%と前回の 5.3%から 11.4ポイントの増加となった。

一方「減少した」とする企業は、66.7%と前回の 84.2%から 17.5ポイントの減少となった。

DI値は、28.9ポイント改善して▲50.0となった。



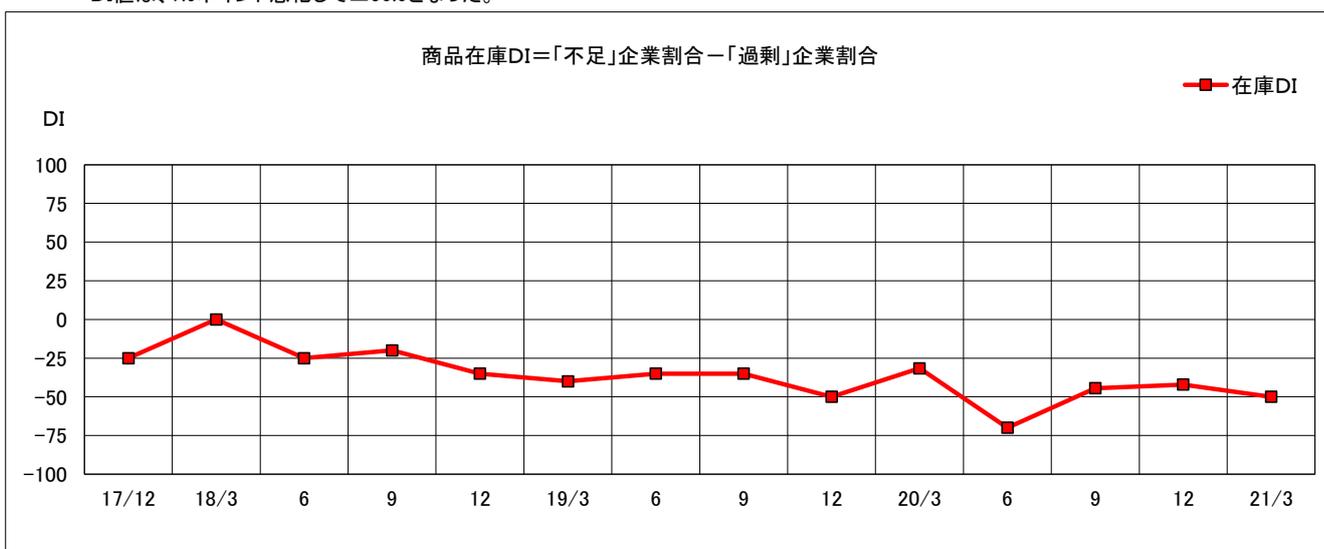
年月	17/12	18/3	6	9	12	19/3	6	9	12	20/3	6	9	12	21/3
売上DI	0.0	▲15.0	▲30.0	▲20.0	▲45.0	▲30.0	▲50.0	▲45.0	▲66.7	▲63.1	▲75.0	▲50.0	▲78.9	▲50.0

2 在庫の状況

今期、在庫が「不足」とする企業は、0.0%と前回と同じとなった。

一方「過剰」とする企業は、50.0%と前回の 42.1%から 7.9ポイントの増加となった。

DI値は、7.9ポイント悪化して▲50.0となった。



年月	17/12	18/3	6	9	12	19/3	6	9	12	20/3	6	9	12	21/3
在庫DI	▲25.0	0.0	▲25.0	▲20.0	▲35.0	▲40.0	▲35.0	▲35.0	▲50.0	▲31.6	▲70.0	▲44.4	▲42.1	▲50.0

3 操業度の動向

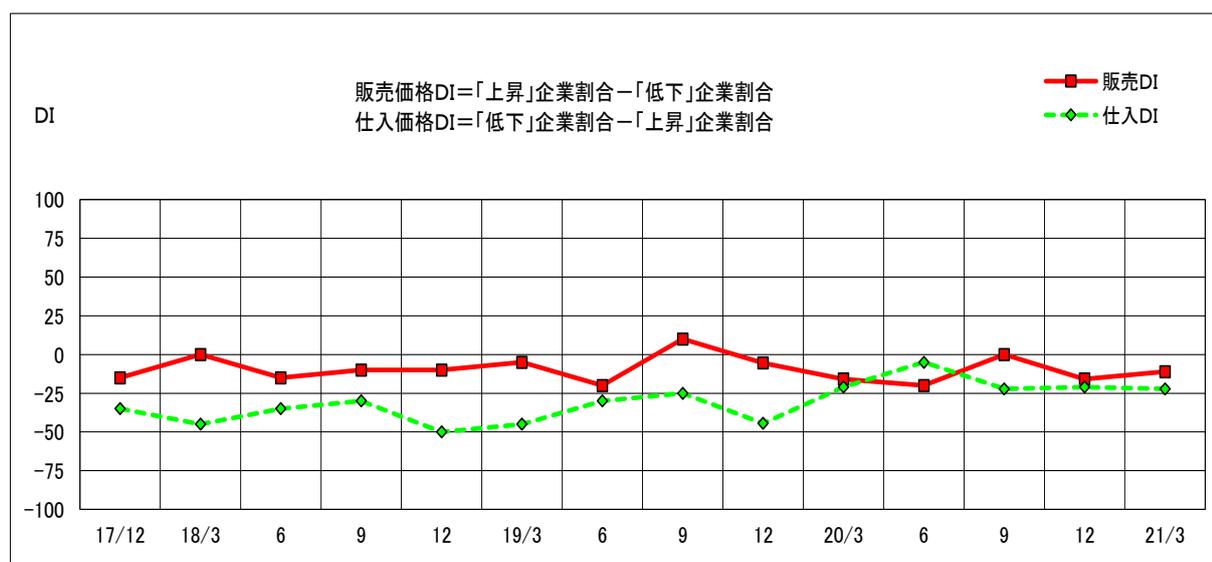
今期、操業度が「上昇した」とする企業は、17.6%と前回の 5.6%から 12.0ポイントの増加となった。
一方「低下した」とする企業は、47.1%と前回の 55.6%から 8.5ポイントの減少となった。
DI値は、20.5ポイント改善して▲29.5となった。



年月	17/12	18/3	6	9	12	19/3	6	9	12	20/3	6	9	12	21/3
操業度DI	▲10.0	▲5.0	▲35.0	▲20.0	▲15.0	▲25.0	▲35.0	▲30.0	▲33.3	▲55.5	▲84.2	▲41.2	▲50.0	▲29.5

4 販売価格・仕入れ価格の推移

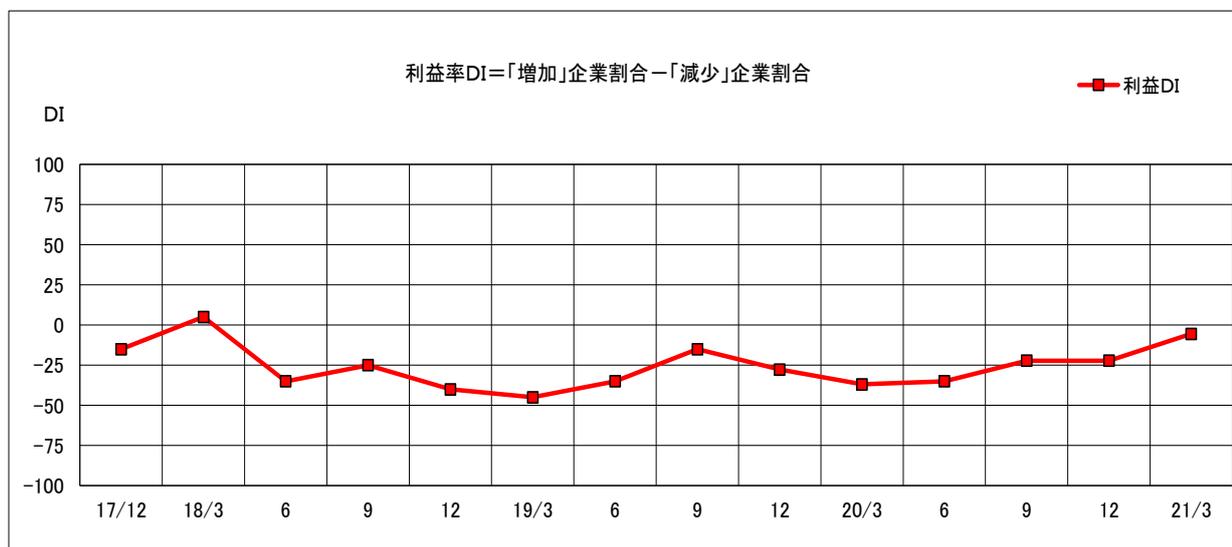
今期、販売価格が「上昇した」とする企業は、5.6%と前回の 0.0%から 5.6ポイントの増加となった。
一方「低下した」とする企業は、16.7%と前回の 15.8%から 0.9ポイントの増加となった。
DI値は、4.7ポイント改善して▲11.1となった。
今期、仕入れ価格が「低下した」とする企業は、0.0%と前回の 5.3%から 5.3ポイントの減少となった。
一方「上昇した」とする企業は、22.2%と前回の 26.3%から 4.1ポイントの減少となった。
DI値は、1.2ポイント悪化して▲22.2となった。



年月	17/12	18/3	6	9	12	19/3	6	9	12	20/3	6	9	12	21/3
販売DI	▲15.0	0.0	▲15.0	▲10.0	▲10.0	▲5.0	▲20.0	10.0	▲5.5	▲15.8	▲20.0	0.0	▲15.8	▲11.1
仕入DI	▲35.0	▲45.0	▲35.0	▲30.0	▲50.0	▲45.0	▲30.0	▲25.0	▲44.4	▲21.0	▲5.0	▲22.2	▲21.0	▲22.2

5 利益率の動向

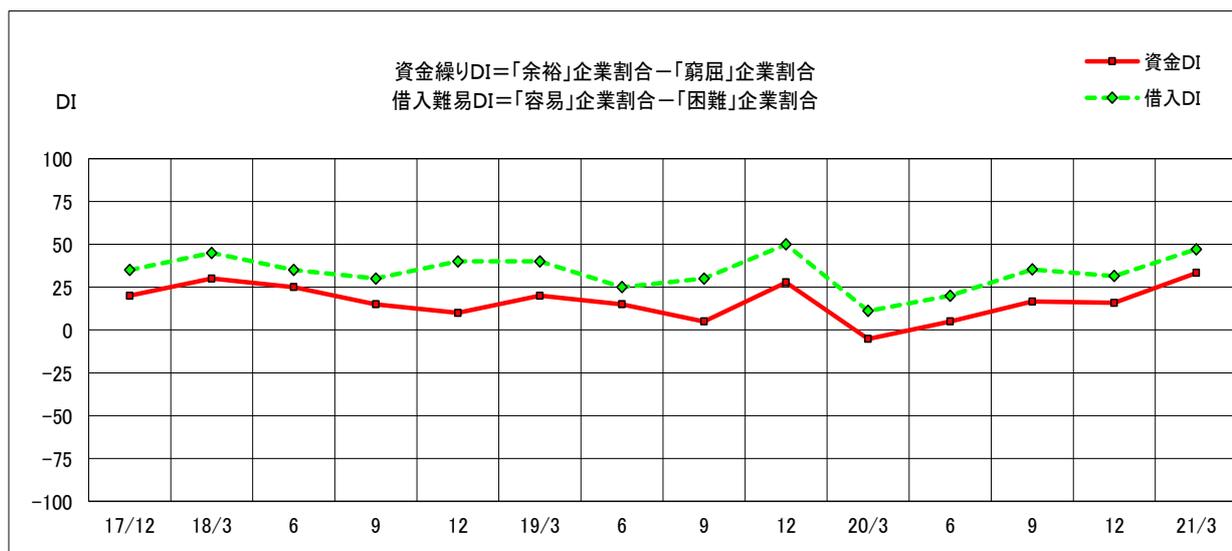
今期、利益率が「増加した」とする企業は、27.8%と前回の16.7%から11.1ポイントの増加となった。
 一方「減少した」とする企業は、33.3%と前回の38.9%から5.6ポイントの減少となった。
 DI値は、16.7ポイント改善して▲5.5となった。



年月	17/12	18/3	6	9	12	19/3	6	9	12	20/3	6	9	12	21/3
利益DI	▲ 15.0	5.0	▲ 35.0	▲ 25.0	▲ 40.0	▲ 45.0	▲ 35.0	▲ 15.0	▲ 27.7	▲ 36.9	▲ 35.0	▲ 22.2	▲ 22.2	▲ 5.5

6 財務の状況

今期、資金繰りが「余裕」とする企業は、38.9%と前回の26.3%から12.6ポイントの増加となった。
 一方「窮屈」とする企業は、5.6%と前回の10.5%から4.9ポイントの減少となった。
 DI値は、17.5ポイント改善して33.3となった。
 今期、借入難易が「容易」とする企業は、47.1%と前回の36.8%から10.3ポイントの増加となった。
 一方「困難」とする企業は、0.0%と前回の5.3%から5.3ポイントの減少となった。
 DI値は、15.6ポイント改善して47.1となった。



年月	17/12	18/3	6	9	12	19/3	6	9	12	20/3	6	9	12	21/3
資金DI	20.0	30.0	25.0	15.0	10.0	20.0	15.0	5.0	27.8	▲ 5.2	5.0	16.6	15.8	33.3
借入DI	35.0	45.0	35.0	30.0	40.0	40.0	25.0	30.0	50.0	11.1	20.0	35.3	31.5	47.1

7 業況総合判断

今期、業況判断が「好転」とする企業は、16.7%と前回の 5.3%から 11.4ポイントの増加となった。

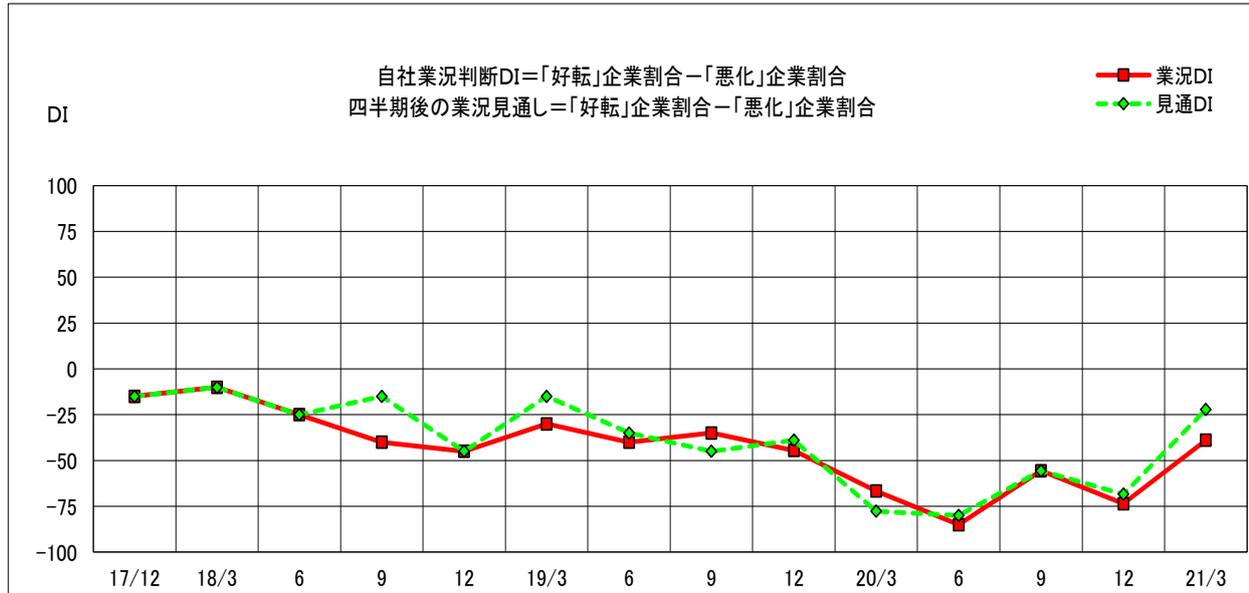
一方「悪化」とする企業は、55.6%と前回の 78.9%から 23.3ポイントの減少となった。

DI値は、34.7ポイント改善して▲38.9となった。

四半期後の業況見通しが「好転」とする企業は、16.7%と前回の 5.3%から 11.4ポイントの増加となった。

一方「悪化」とする企業は、38.9%と前回の 73.7%から 34.8ポイントの減少となった。

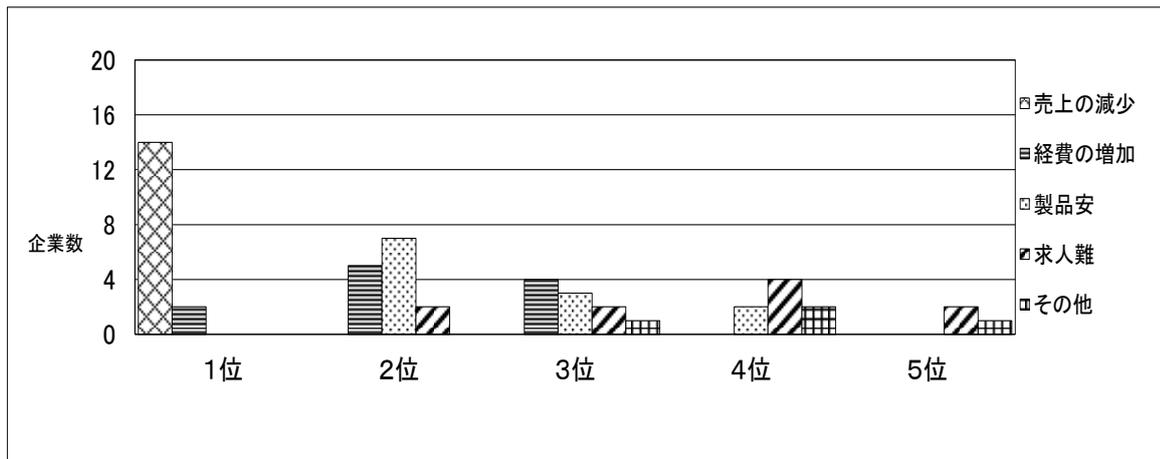
DI値は、46.2ポイント改善して▲22.2となった。



年月	17/12	18/3	6	9	12	19/3	6	9	12	20/3	6	9	12	21/3
業況DI	▲15.0	▲10.0	▲25.0	▲40.0	▲45.0	▲30.0	▲40.0	▲35.0	▲44.5	▲66.7	▲85.0	▲55.6	▲73.6	▲38.9
見通DI	▲15.0	▲10.0	▲25.0	▲15.0	▲45.0	▲15.0	▲35.0	▲45.0	▲38.9	▲77.7	▲80.0	▲55.6	▲68.4	▲22.2

8 経営上の問題点

経営上の問題点としては1位「売上の減少」、2位「製品安」となっている。



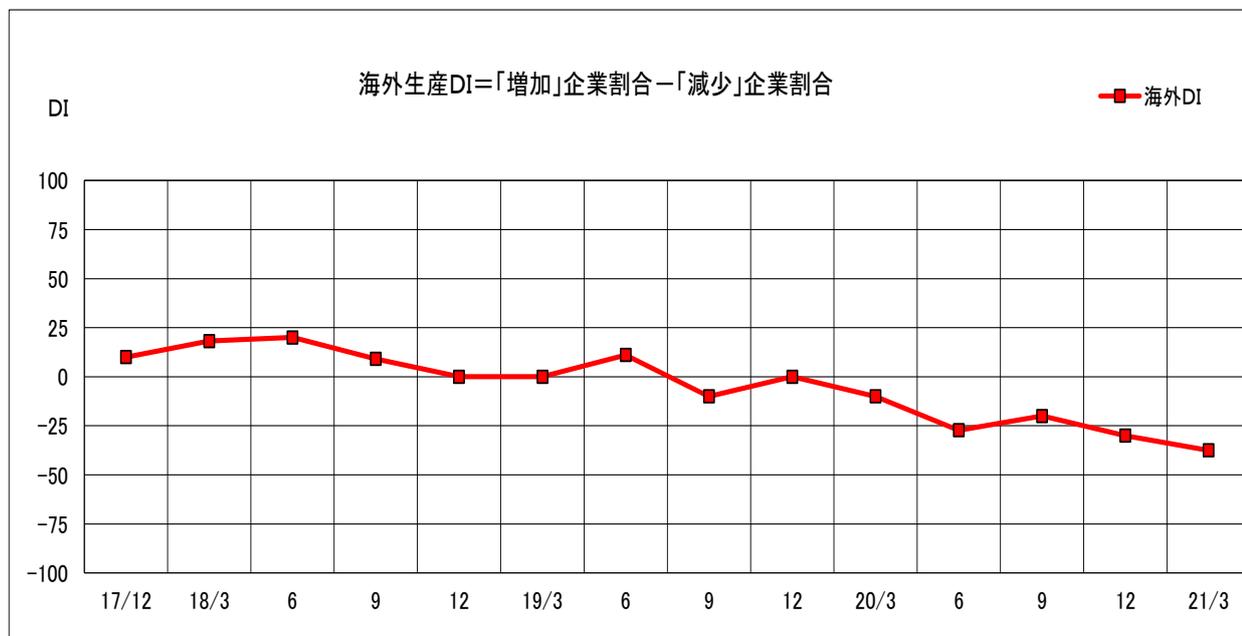
	1位	2位	3位	4位	5位
売上の減少	14	0	0	0	0
経費の増加	2	5	4	0	0
製品安	0	7	3	2	0
求人難	0	2	2	4	2
その他	0	0	1	2	1

9 海外生産の割合

今期、海外生産が「増加した」とする企業は、0.0%と前回と同じとなった。

一方「減少した」とする企業は、37.5%と前回の30.0%から7.5ポイントの増加となった。

DI値は、7.5ポイント減少して▲37.5となった。



年月	17/12	18/3	6	9	12	19/3	6	9	12	20/3	6	9	12	21/3
海外DI	10.0	18.2	20.0	9.1	0.0	0.0	11.1	▲10.0	0.0	▲10.0	▲27.3	▲20.0	▲30.0	▲37.5

回答企業のコメント

- 前年との比較は判断できないが、一昨年に対して7~8割戻ってきた感じ。この先の新型コロナの状況次第では厳しい。
- コロナ禍における消費低迷の影響を受けている。
- 海外での生産が不安定である。
- 売上の減少により、全て厳しくなっている。

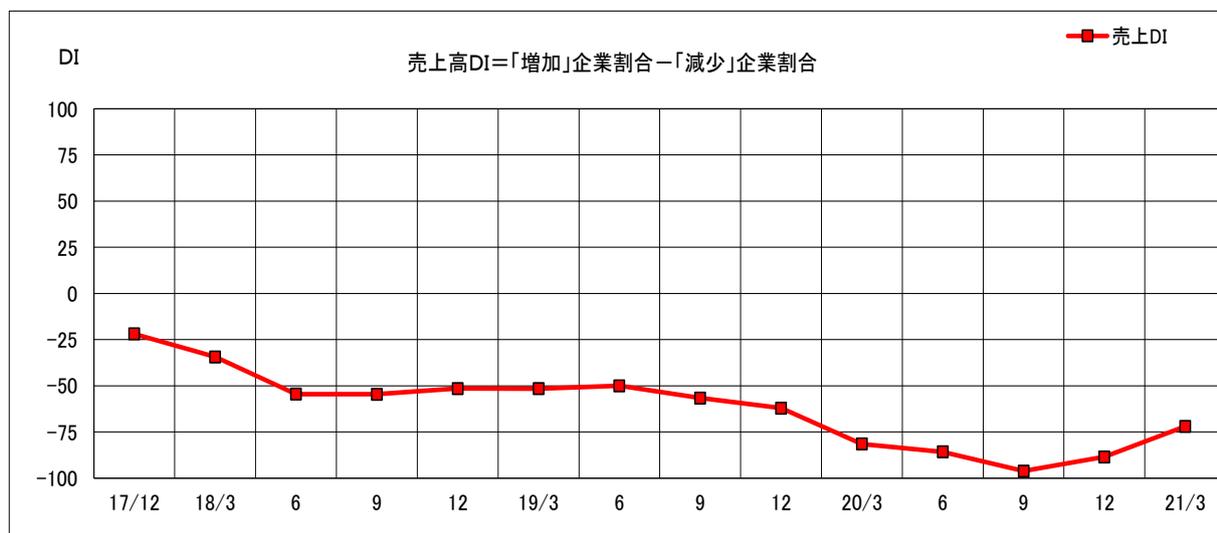
(婦人子供服)

1 売上高の動向

今期、売上高が「増加した」とする企業は、12.0%と前回の0.0%から12.0ポイントの増加となった。

一方「減少した」とする企業は、84.0%と前回の88.5%から4.5ポイントの減少となった。

DI値は、16.5ポイント改善して▲72.0となった。



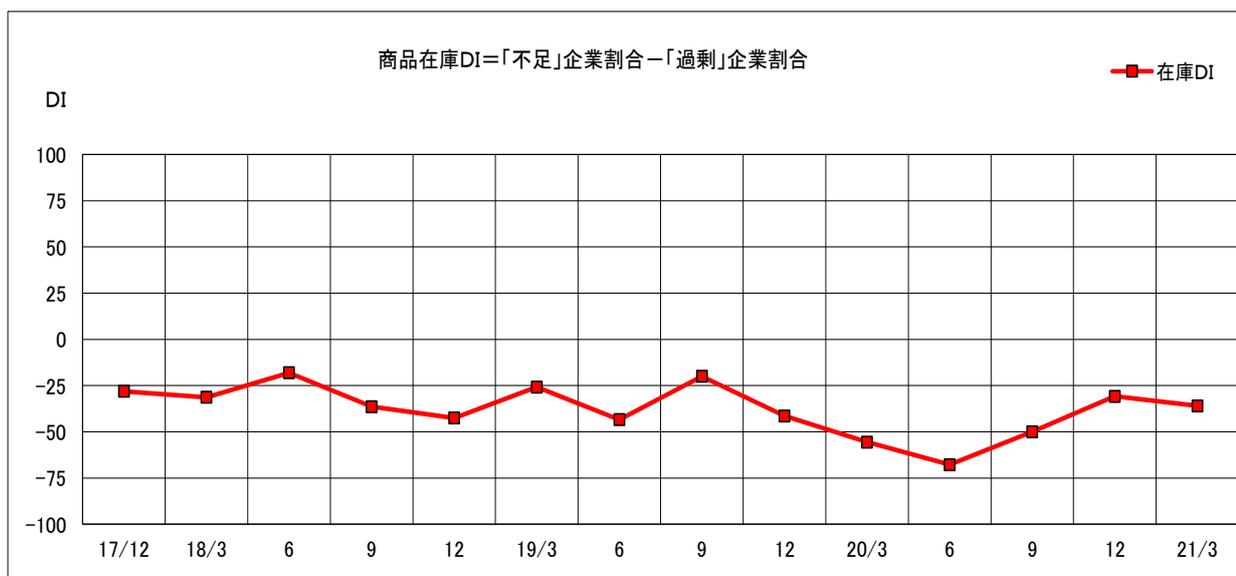
年月	17/12	18/3	6	9	12	19/3	6	9	12	20/3	6	9	12	21/3
売上DI	▲21.9	▲34.4	▲54.5	▲54.6	▲51.5	▲51.6	▲50.0	▲56.7	▲62.1	▲81.5	▲85.8	▲96.2	▲88.5	▲72.0

2 在庫の状況

今期、在庫が「不足」とする企業は、8.0%と前回の11.5%から3.5ポイントの減少となった。

一方「過剰」とする企業は、44.0%と前回の42.3%から1.7ポイントの増加となった。

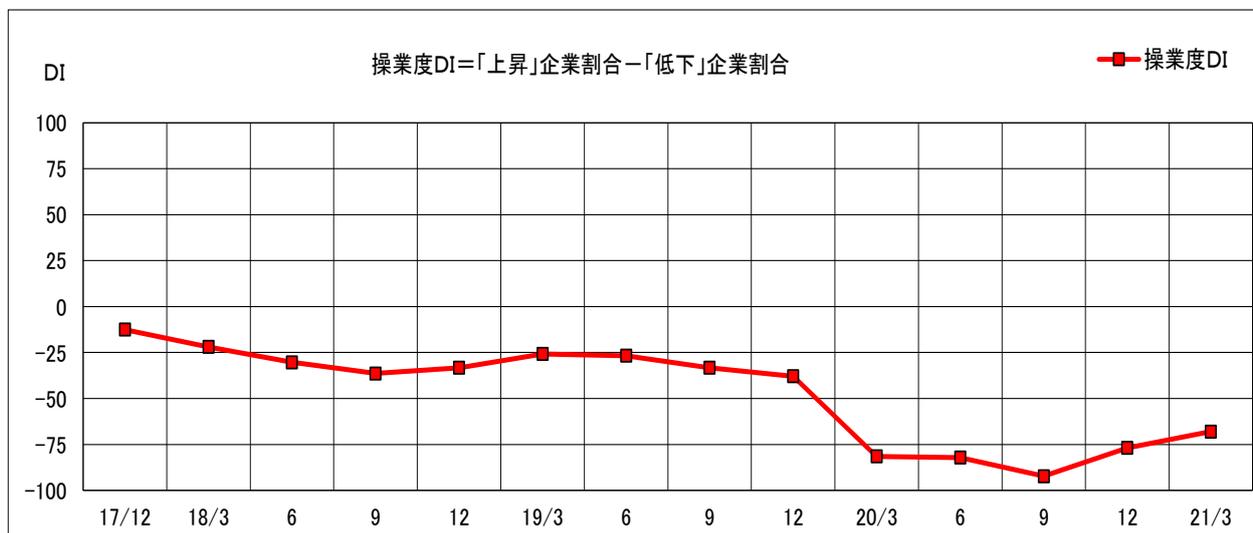
DI値は、5.2ポイント悪化して▲36.0となった。



年月	17/12	18/3	6	9	12	19/3	6	9	12	20/3	6	9	12	21/3
在庫DI	▲28.1	▲31.3	▲18.1	▲36.4	▲42.5	▲25.8	▲43.4	▲20.0	▲41.4	▲55.6	▲67.8	▲50.0	▲30.8	▲36.0

3 操業度の動向

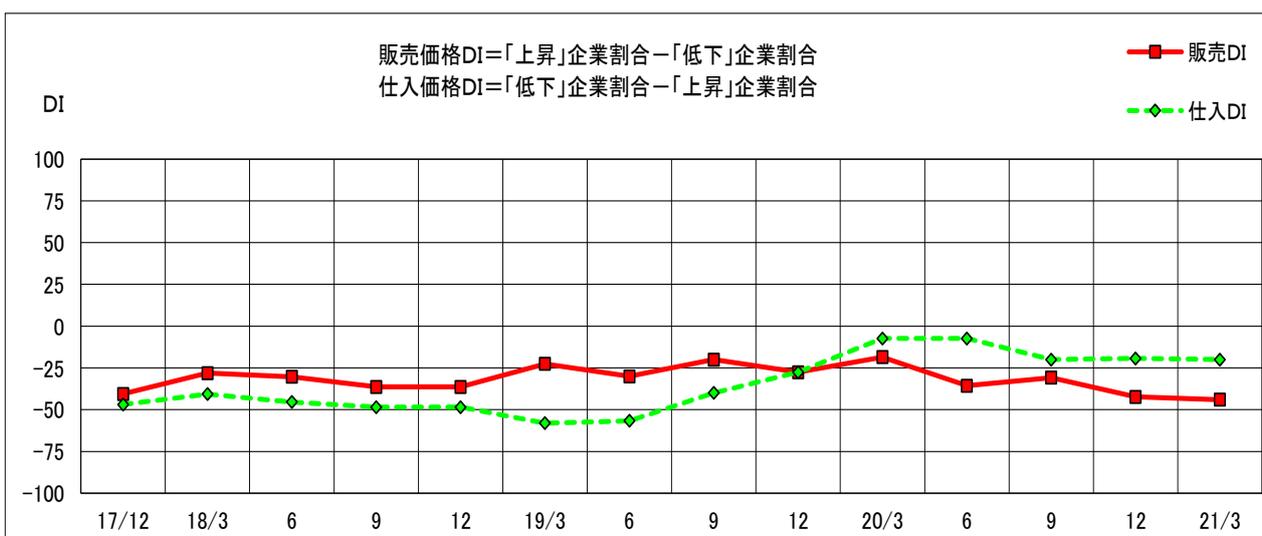
今期、操業度が「上昇した」とする企業は、4.0%と前回の0.0%から4.0ポイントの増加となった。
一方「低下した」とする企業は、72.0%と前回の76.9%から4.9ポイントの減少となった。
DI値は、8.9ポイント改善して▲68.0となった。



年月	17/12	18/3	6	9	12	19/3	6	9	12	20/3	6	9	12	21/3
操業度DI	▲ 12.5	▲ 21.9	▲ 30.3	▲ 36.4	▲ 33.3	▲ 25.8	▲ 26.7	▲ 33.3	▲ 37.9	▲ 81.5	▲ 82.1	▲ 92.3	▲ 76.9	▲ 68.0

4 販売価格・仕入れ価格の推移

今期、販売価格が「上昇した」とする企業は、0.0%と前回と同じとなった。
一方「低下した」とする企業は、44.0%と前回の42.3%から1.7ポイントの増加となった。
DI値は、1.7ポイント悪化して▲44.0となった。
今期、仕入れ価格が「低下した」とする企業は、0.0%と前回の3.8%から3.8ポイントの減少となった。
一方「上昇した」とする企業は、20.0%と前回の23.1%から3.1ポイントの減少となった。
DI値は、0.7ポイント悪化して▲20.0となった。



年月	17/12	18/3	6	9	12	19/3	6	9	12	20/3	6	9	12	21/3
販売DI	▲ 40.6	▲ 28.1	▲ 30.3	▲ 36.4	▲ 36.4	▲ 22.6	▲ 30.0	▲ 20.0	▲ 27.6	▲ 18.5	▲ 35.7	▲ 30.8	▲ 42.3	▲ 44.0
仕入DI	▲ 46.9	▲ 40.7	▲ 45.4	▲ 48.5	▲ 48.5	▲ 58.1	▲ 56.7	▲ 40.0	▲ 27.6	▲ 7.4	▲ 7.4	▲ 20.0	▲ 19.3	▲ 20.0

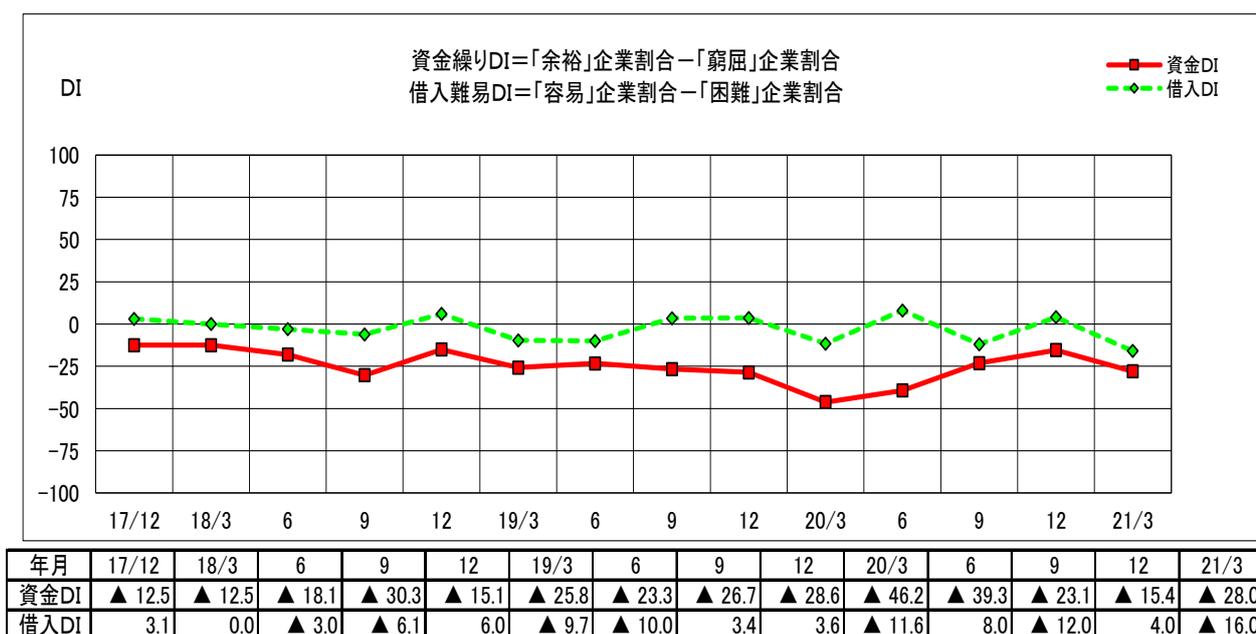
5 利益率の動向

今期、利益率が「増加した」とする企業は、4.0%と前回と同じとなった。
 一方「減少した」とする企業は、48.0%と前回の60.0%から12.0ポイントの減少となった。
 DI値は、12.0ポイント改善して▲44.0となった。



6 財務の状況

今期、資金繰りが「余裕」とする企業は、8.0%と前回の11.5%から3.5ポイントの減少となった。
 一方「窮屈」とする企業は、36.0%と前回の26.9%から9.1ポイントの増加となった。
 DI値は、12.6ポイント悪化して▲28.0となった。
 今期、借入難易が「容易」とする企業は、12.0%と前回の24.0%から12.0ポイントの減少となった。
 一方「困難」とする企業は、28.0%と前回の20.0%から8.0ポイントの増加となった。
 DI値は、20.0ポイント悪化して▲16.0となった。



7 業況総合判断

今期、業況判断が「好転」とする企業は、4.0%と前回の7.7%から3.7ポイントの減少となった。

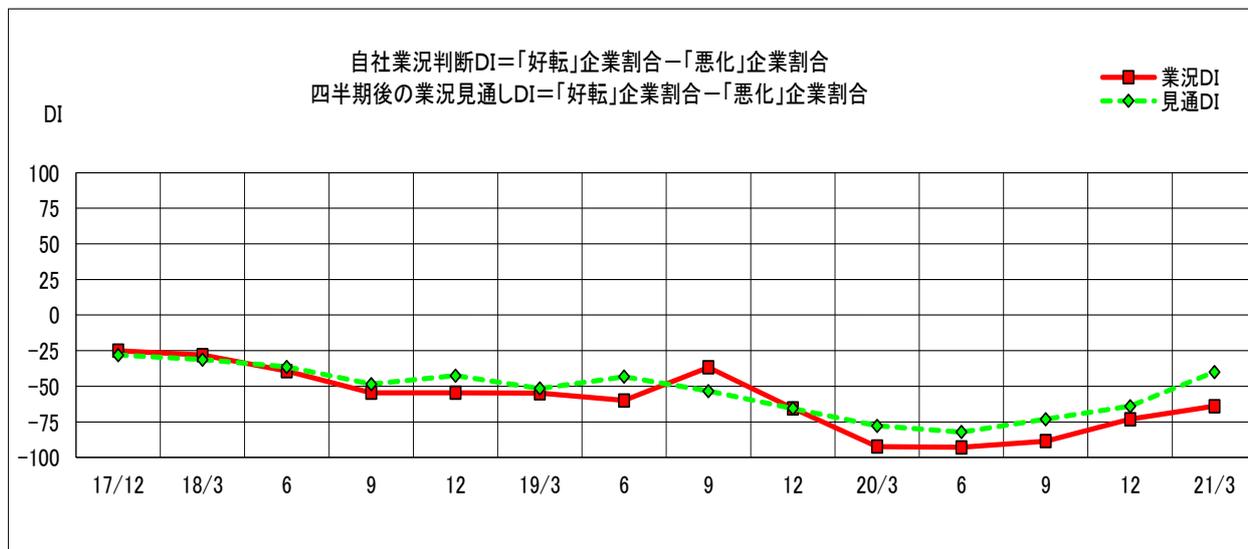
一方「悪化」とする企業は、68.0%と前回の80.8%から12.8ポイントの減少となった。

DI値は、9.1ポイント改善して▲64.0となった。

四半期後の業況見通しが「好転」とする企業は、12.0%と前回の8.0%から4.0ポイントの増加となった。

一方「悪化」とする企業は、52.0%と前回の72.0%から20.0ポイントの減少となった。

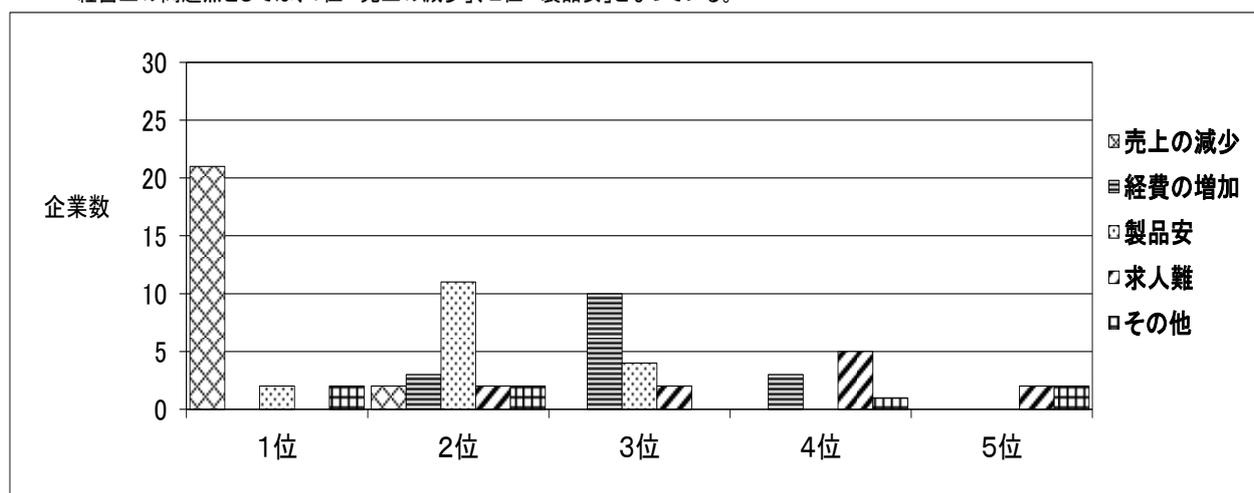
DI値は、24.0ポイント改善して▲40.0となった。



年月	17/12	18/3	6	9	12	19/3	6	9	12	20/3	6	9	12	21/3
業況DI	▲25.0	▲28.1	▲39.4	▲54.5	▲54.5	▲54.8	▲60.0	▲36.7	▲65.5	▲92.3	▲92.9	▲88.5	▲73.1	▲64.0
見通DI	▲28.1	▲31.3	▲36.4	▲48.5	▲42.5	▲51.6	▲43.3	▲53.4	▲65.6	▲77.8	▲82.1	▲73.1	▲64.0	▲40.0

8 経営上の問題点

経営上の問題点としては、1位「売上の減少」、2位「製品安」となっている。



	1位	2位	3位	4位	5位
売上の減少	21	2	0	0	0
経費の増加	0	3	10	3	0
製品安	2	11	4	0	0
求人難	0	2	2	5	2
その他	2	2	0	1	2

9 海外生産の割合

今期、海外生産が「増加した」とする企業は、0.0%と前回と同じとなった。

一方「減少した」とする企業は、42.9%と前回の 37.5%から 5.4ポイントの増加となった。

DI値は、5.4ポイント減少して▲42.9となった。



年月	17/12	18/3	6	9	12	19/3	6	9	12	20/3	6	9	12	21/3
海外DI	0.0	▲8.3	9.1	8.3	▲10.0	▲10.0	▲10.0	▲23.1	▲27.3	▲50.0	▲70.0	▲66.7	▲37.5	▲42.9

回答企業のコメント

- 首都圏の小売店舗の苦戦が続いている。家賃の再交渉等の結果、経費は一部減免されているが、売上の回復はまだ先かと思われる。
- コロナの為、仕入客の減少、売上先へも行けず先行き心配だ。
- コロナの影響によりまだ売り場にお客様が戻っていない状態。市で何らかの援助が欲しい。
- 新型コロナウイルスによる影響は大きく、特に首都圏の状況が一向に収まらないところが売上に大きく影響している。
- 例年 1～3 月は繁忙期にあたるが、今年は都市部での緊急事態宣言により大幅に売上が減少している。コロナウィルスによる生活スタイルの変更がいつまで続くのか不安である。

(ニット雑貨)

1 売上高の動向

今期、売上高が「増加した」とする企業は、0.0%と前回と同じとなった。

一方、「減少した」とする企業は、75.0%と前回と同じとなった。

DI値は、▲75.0と前回と同じとなった。



年月	17/12	18/3	6	9	12	19/3	6	9	12	20/3	6	9	12	21/3
売上DI	▲100.0	▲100.0	▲50.0	▲75.0	▲100.0	▲33.4	▲75.0	▲100.0	▲75.0	▲100.0	▲100.0	▲100.0	▲75.0	▲75.0

2 在庫の状況

今期、在庫が「不足」とする企業は、0.0%と前回の 25.0%から 25.0ポイントの減少となった。

一方、「過剰」とする企業は、25.0%と前回と同じとなった。

DI値は、25.0ポイント悪化して▲25.0となった。



年月	17/12	18/3	6	9	12	19/3	6	9	12	20/3	6	9	12	21/3
在庫DI	▲25.0	▲50.0	▲25.0	▲25.0	▲50.0	▲33.3	▲25.0	0.0	▲50.0	▲50.0	▲50.0	▲50.0	0.0	▲25.0

3 操業度の動向

今期、操業度が「上昇した」とする企業は、0.0%と前回と同じとなった。

一方、「低下した」とする企業は、75.0%と前回と同じとなった。

DI値は、▲75.0と前回と同じとなった。



年月	17/12	18/3	6	9	12	19/3	6	9	12	20/3	6	9	12	21/3
操業度DI	▲ 75.0	▲ 100.0	▲ 50.0	▲ 75.0	▲ 75.0	▲ 66.7	▲ 75.0	▲ 25.0	▲ 50.0	▲ 75.0	▲ 50.0	▲ 50.0	▲ 75.0	▲ 75.0

4 販売価格・仕入れ価格の推移

今期、販売価格が「上昇した」とする企業は、0.0%と前回と同じとなった。

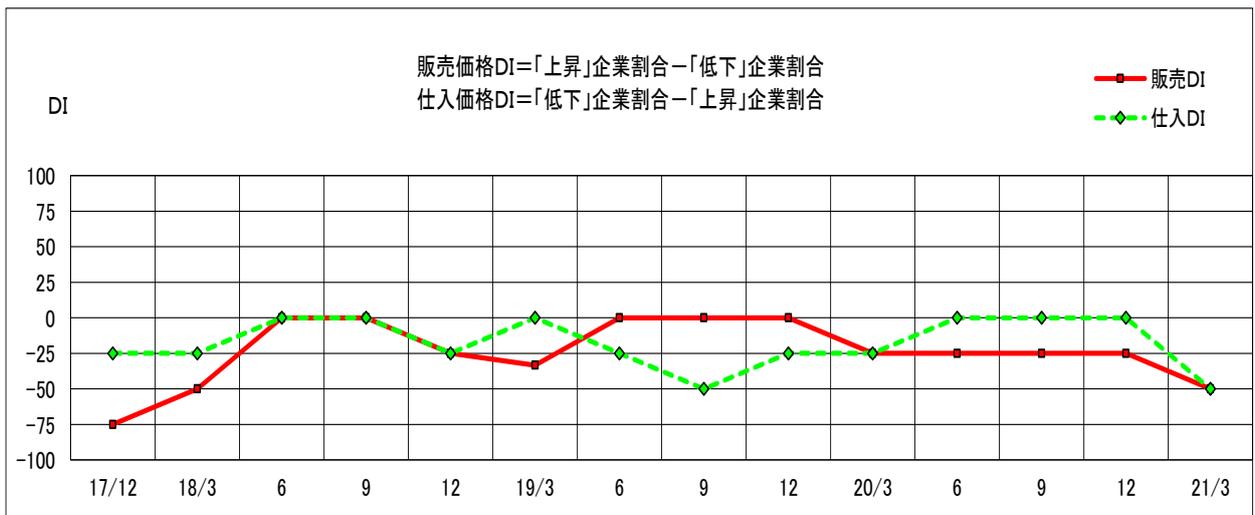
一方「低下した」とする企業は、50.0%と前回の 25.0%から 25.0ポイントの増加となった。

DI値は、25.0ポイント悪化して▲50.0となった。

今期、仕入価格が「低下した」とする企業は、0.0%と前回と同じとなった。

一方「上昇した」とする企業は、50.0%と前回の 0.0%から 50.0ポイントの増加となった。

DI値は、50.0ポイント悪化して▲50.0となった。



年月	17/12	18/3	6	9	12	19/3	6	9	12	20/3	6	9	12	21/3
販売DI	▲ 75.0	▲ 50.0	0.0	0.0	▲ 25.0	▲ 33.3	0.0	0.0	0.0	▲ 25.0	▲ 25.0	▲ 25.0	▲ 25.0	▲ 50.0
仕入DI	▲ 25.0	▲ 25.0	0.0	0.0	▲ 25.0	0.0	▲ 25.0	▲ 50.0	▲ 25.0	▲ 25.0	0.0	0.0	0.0	▲ 50.0

5 利益率の動向

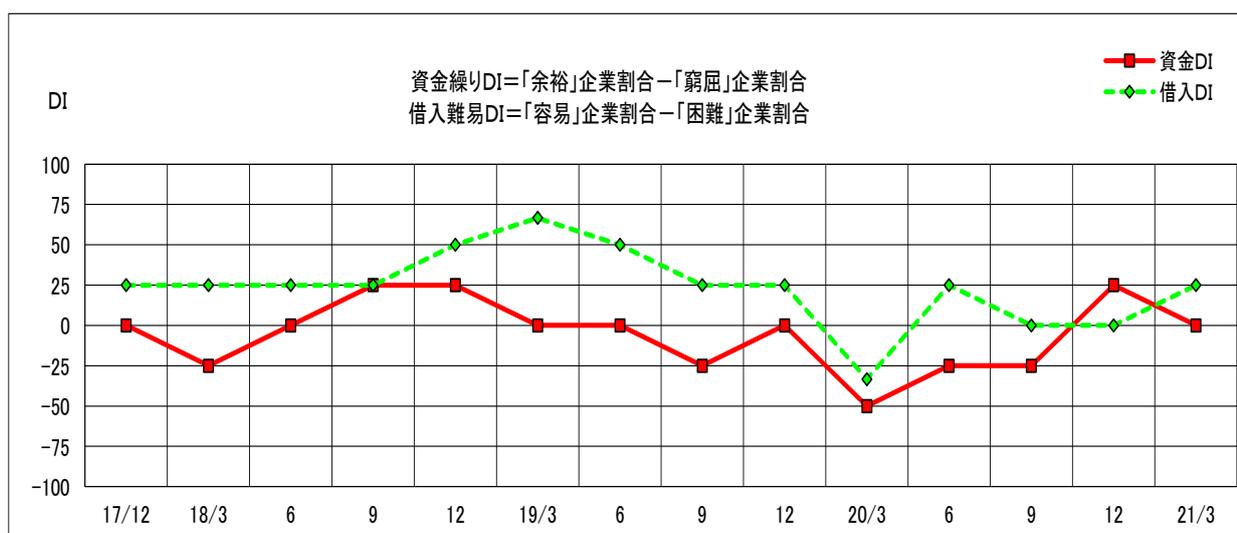
今期、利益率が「増加した」とする企業は、0.0%と前回と同じとなった。
 一方「減少した」とする企業は、50.0%と前回と同じとなった。
 DI値は、▲50.0と前回と同じとなった。



年月	17/12	18/3	6	9	12	19/3	6	9	12	20/3	6	9	12	21/3
利益DI	▲75.0	▲50.0	▲25.0	▲50.0	▲75.0	▲66.7	▲50.0	▲50.0	▲75.0	▲100.0	▲50.0	▲50.0	▲50.0	▲50.0

6 財務の状況

今期、資金繰りが「余裕」とする企業は、25.0%と前回の 50.0%から 25.0ポイントの減少となった。
 一方「窮屈」とする企業は、25.0%と前回と同じとなった。
 DI値は、25.0ポイント悪化して0.0となった。
 今期、借入難易が「容易」とする企業は、25.0%と前回の 0.0%から 25.0ポイントの増加となった。
 一方「困難」とする企業は、0.0%と前回と同じとなった。
 DI値は、25.0ポイント改善して25.0となった。



年月	17/12	18/3	6	9	12	19/3	6	9	12	20/3	6	9	12	21/3
資金DI	0.0	▲25.0	0.0	25.0	25.0	0.0	0.0	▲25.0	0.0	▲50.0	▲25.0	▲25.0	25.0	0.0
借入DI	25.0	25.0	25.0	25.0	50.0	66.7	50.0	25.0	25.0	▲33.3	25.0	0.0	0.0	25.0

7 業況総合判断

今期、業況判断が「好転」とする企業は、0.0%と前回の25.0%から25.0ポイントの減少となった。

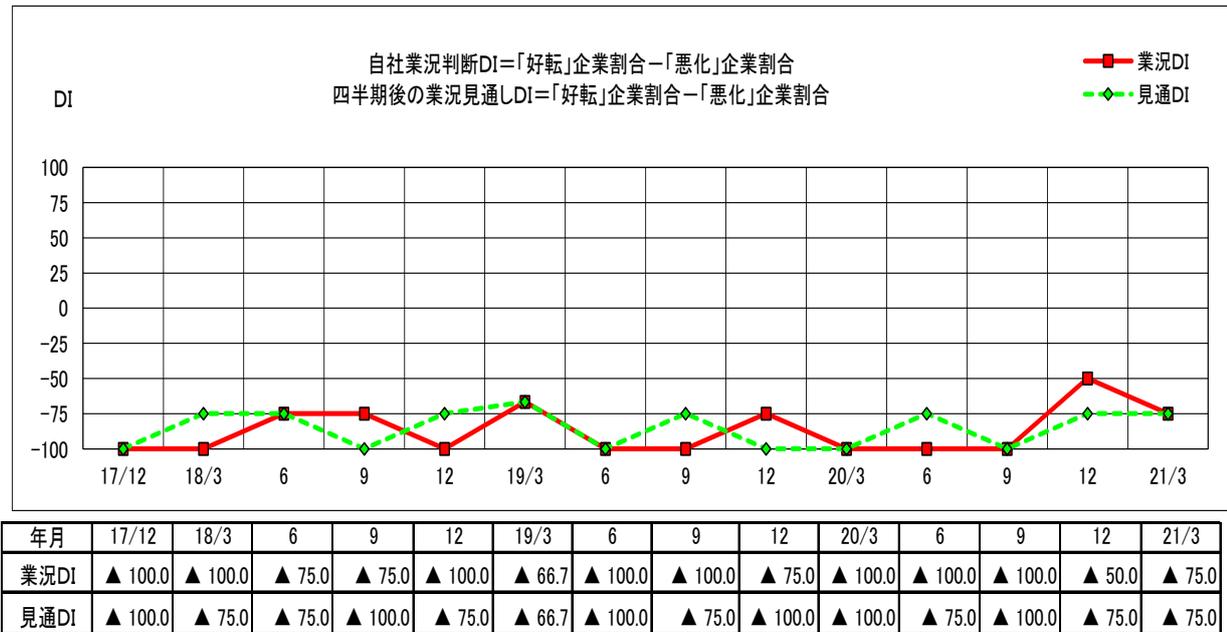
一方「悪化」とする企業は、75.0%と前回と同じとなった。

DI値は、25.0ポイント悪化して▲75.0となった。

四半期後の業況見通しが「好転」とする企業は、0.0%と前回と同じとなった。

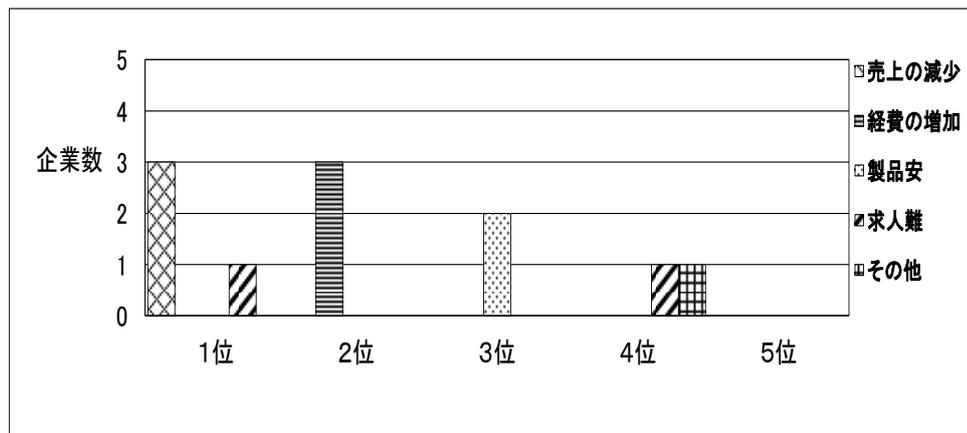
一方「悪化」とする企業は、75.0%と前回と同じとなった。

DI値は、▲75.0と前回と同じとなった。



8 経営上の問題点

経営上の問題点としては、1位「売上の減少」、2位「経費の増加」となっている。



	1位	2位	3位	4位	5位
売上の減少	3	0	0	0	0
経費の増加	0	3	0	0	0
製品安	0	0	2	0	0
求人難	1	0	0	1	0
その他	0	0	0	1	0

回答企業のコメント

○コロナのために販売先、販売方法を考え直さないと売り上げはますます低下すると思う。

○この時期はもともと良くない。

○新型コロナウイルスによる来社、TEL注文が著しく少なく、メーカーによる新商品の開発が全くない。アパレル自体がなくなるのでは？

第2部 縫製産業

1. 調査要領

- (1) 調査時期 令和3年4月
- (2) 調査依頼企業数 14社
- (3) 調査対象期間 令和3年1月～令和3年3月
- (4) 回答状況 有効回答数 13社
有効回答率 92.9%

(5) 調査事項

- ア 加工賃
- イ 受注
- ウ 操業度
- エ 利益率
- オ 資金繰り・借入難度
- カ 設備投資
- キ 従業員充足率
- ク 業況判断・四半期後の業況見通し
- ケ 経営上の問題点
 - (ア) 加工賃の減少
 - (イ) 原材料費の増加
 - (ウ) 受注減
 - (エ) 求人難
 - (オ) その他

2. 縫製産業景気動向調査結果の概況

縫製産業は、「操業度」DI、「業況見通し」DI等の項目で改善を示したが、「借入難易」DI、「設備投資」DI等の項目で悪化を示した。

今期の調査結果の特徴は、DIの前回比較で、「操業度」DIで40.5ポイント、「業況見通し」DIで28.0ポイント改善し、「借入難易」DIで7.1ポイント、「設備投資」DIで5.8ポイント悪化したことである。経営上の問題点としては、1位「受注減」2位「加工賃の減少」の順となった。

回答企業のコメントとしては、「BtoBとD2C戦略を成功させたいと思っているが、苦戦している。」「医療用ガウンの生産が多い場合は、操業度、利益率が上がる。」「四半期後は消費者が買い物をされることを期待する」等の意見が聞かれた。

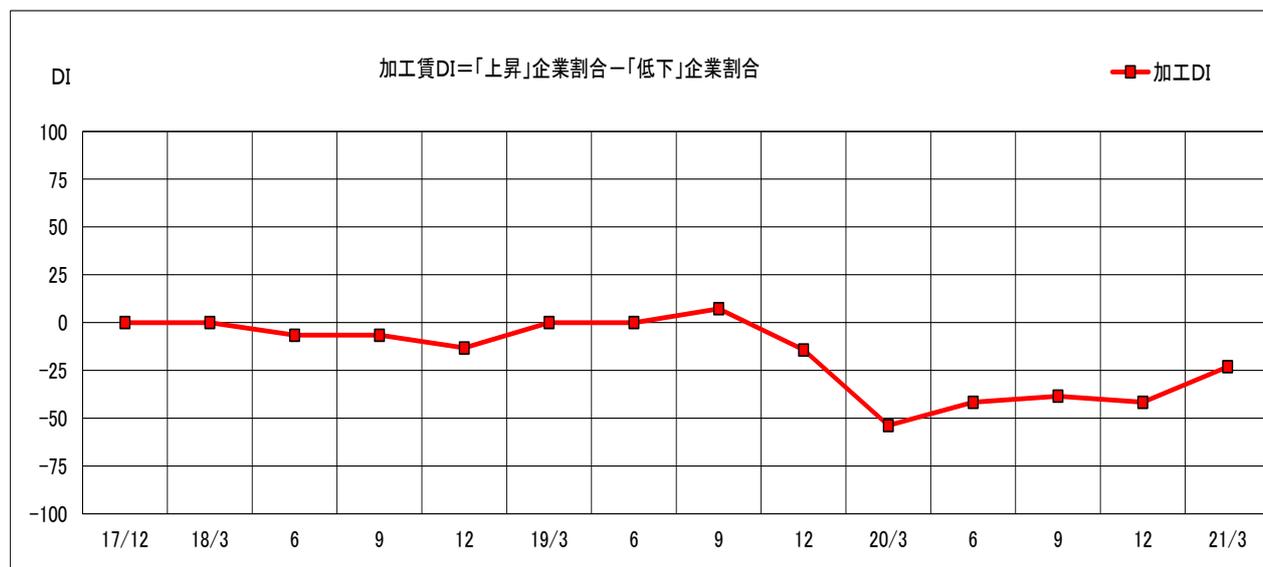
3. 縫製産業景気動向調査結果

1 加工賃の動向

今期、加工賃が「上昇した」とする企業は、0.0%と前回と同じとなった。

一方「低下した」とする企業は、23.1%と前回の 41.7%から 18.6ポイントの減少となった。

DI値は、18.6ポイント改善して▲23.1となった。



年月	17/12	18/3	6	9	12	19/3	6	9	12	20/3	6	9	12	21/3
加工賃DI	0.0	0.0	▲6.6	▲6.6	▲13.3	0.0	0.0	7.2	▲14.3	▲53.8	▲41.7	▲38.5	▲41.7	▲23.1

2 受注状況の動向

今期、受注が「増加」とする企業は、7.7%と前回の 8.3%から 0.6ポイントの減少となった。

一方「減少」とする企業は、69.2%と前回の 83.3%から 14.1ポイントの減少となった。

DI値は、13.5ポイント改善して▲61.5となった。



年月	17/12	18/3	6	9	12	19/3	6	9	12	20/3	6	9	12	21/3
受注DI	▲28.6	7.2	▲33.3	▲26.6	▲46.7	▲23.1	▲35.8	▲7.2	▲50.0	▲61.5	▲91.7	▲75.0	▲75.0	▲61.5

3 操業度の動向

今期、操業度が「上昇した」とする企業は、7.7%と前回の9.1%から1.4ポイントの減少となった。

一方「低下した」とする企業は、30.8%と前回の72.7%から41.9ポイントの減少となった。

DI値は、40.5ポイント改善して▲23.1となった。



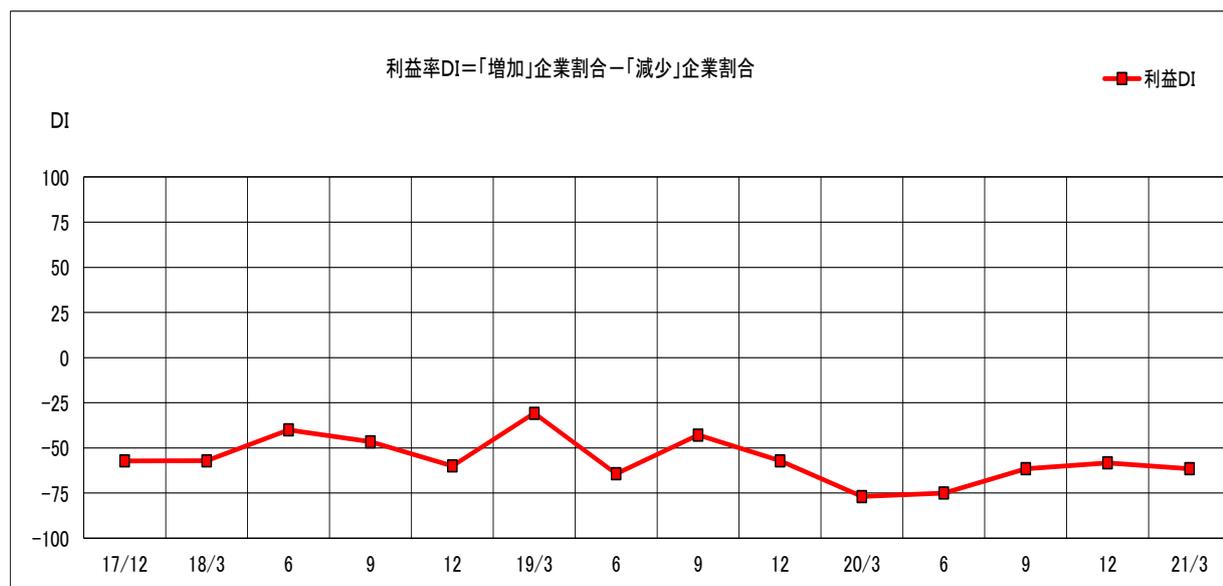
年月	17/12	18/3	6	9	12	19/3	6	9	12	20/3	6	9	12	21/3
操業度DI	▲ 28.6	▲ 7.2	▲ 33.3	▲ 26.6	▲ 40.0	▲ 15.4	▲ 21.4	▲ 7.2	▲ 42.9	▲ 46.2	▲ 83.3	▲ 30.8	▲ 63.6	▲ 23.1

4 利益率の動向

今期、利益率が「増加した」とする企業は、0.0%と前回と同じとなった。

一方「減少した」とする企業は、61.5%と前回の58.3%から3.2ポイントの増加となった。

DI値は、3.2ポイント悪化して▲61.5となった。



年月	17/12	18/3	6	9	12	19/3	6	9	12	20/3	6	9	12	21/3
利益率DI	▲ 57.2	▲ 57.1	▲ 40.0	▲ 46.6	▲ 60.0	▲ 30.8	▲ 64.3	▲ 42.9	▲ 57.1	▲ 76.9	▲ 75.0	▲ 61.5	▲ 58.3	▲ 61.5

5 財務の状況

今期、資金繰りが「余裕」とする企業は、0.0%と前回と同じとなった。

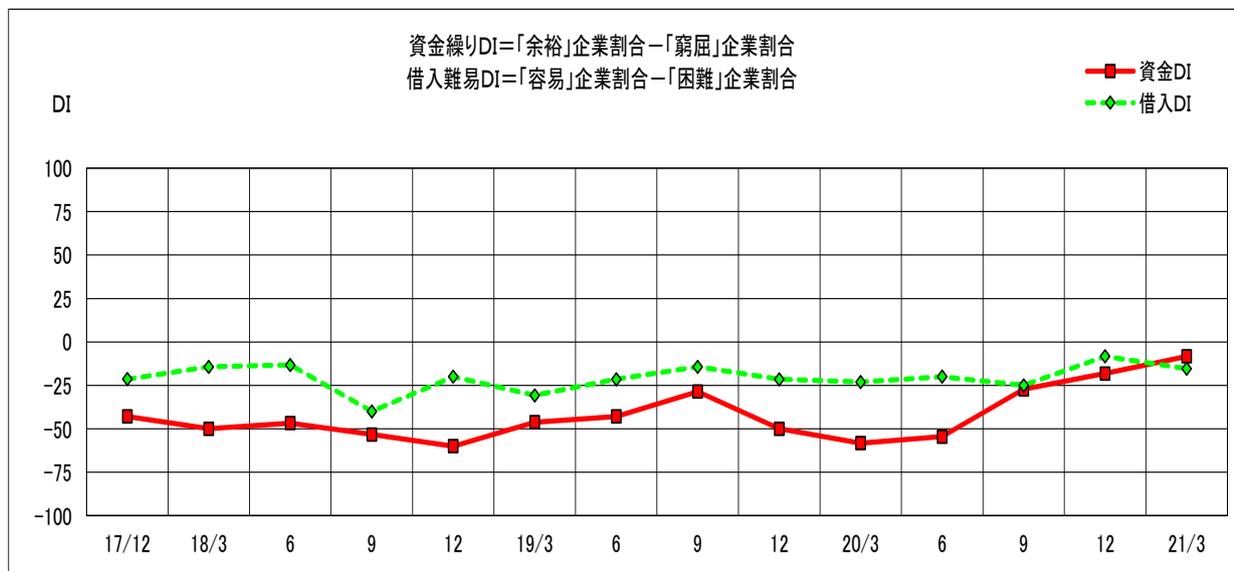
一方「窮屈」とする企業は、8.3%と前回の18.2%から9.9ポイントの減少となった。

DI値は、9.9ポイント改善して▲8.3となった。

今期、借入難易が「容易」とする企業は、7.7%と前回の0.0%から7.7ポイントの増加となった。

一方「困難」とする企業は、23.1%と前回の8.3%から14.8ポイントの増加となった。

DI値は、7.1ポイント悪化して▲15.4となった。



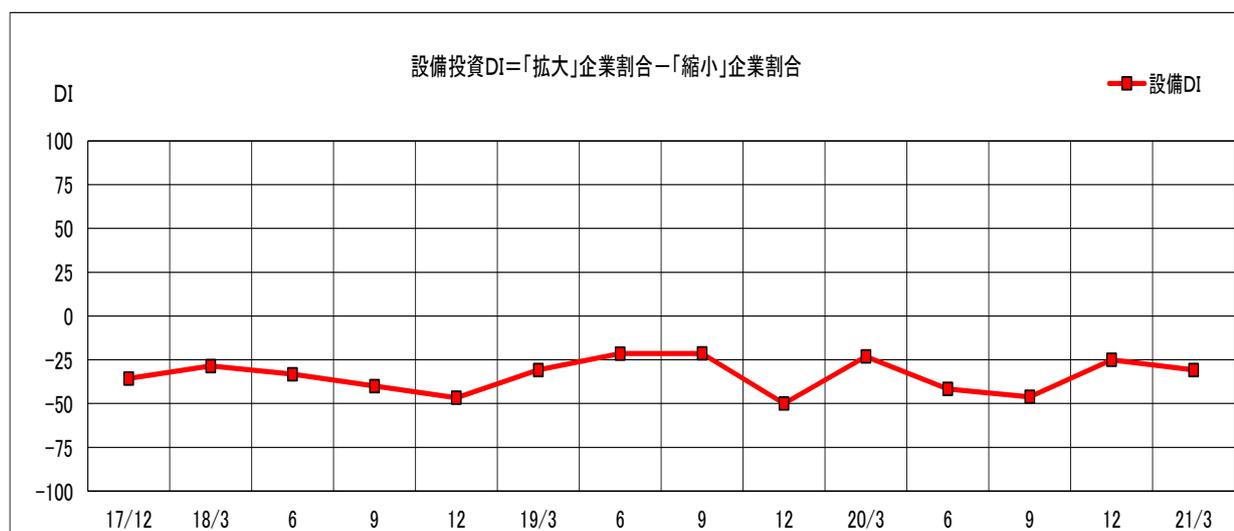
年月	17/12	18/3	6	9	12	19/3	6	9	12	20/3	6	9	12	21/3
資金DI	▲42.9	▲50.0	▲46.7	▲53.3	▲60.0	▲46.2	▲42.9	▲28.6	▲50.0	▲58.3	▲54.5	▲27.3	▲18.2	▲8.3
借入DI	▲21.4	▲14.3	▲13.3	▲40.0	▲20.0	▲30.8	▲21.5	▲14.3	▲21.5	▲23.1	▲20.0	▲25.0	▲8.3	▲15.4

6 設備投資の状況

今期、設備投資が「拡大」とする企業は、0.0%と前回と同じとなった。

一方「縮小」とする企業は、30.8%と前回の25.0%から5.8ポイントの増加となった。

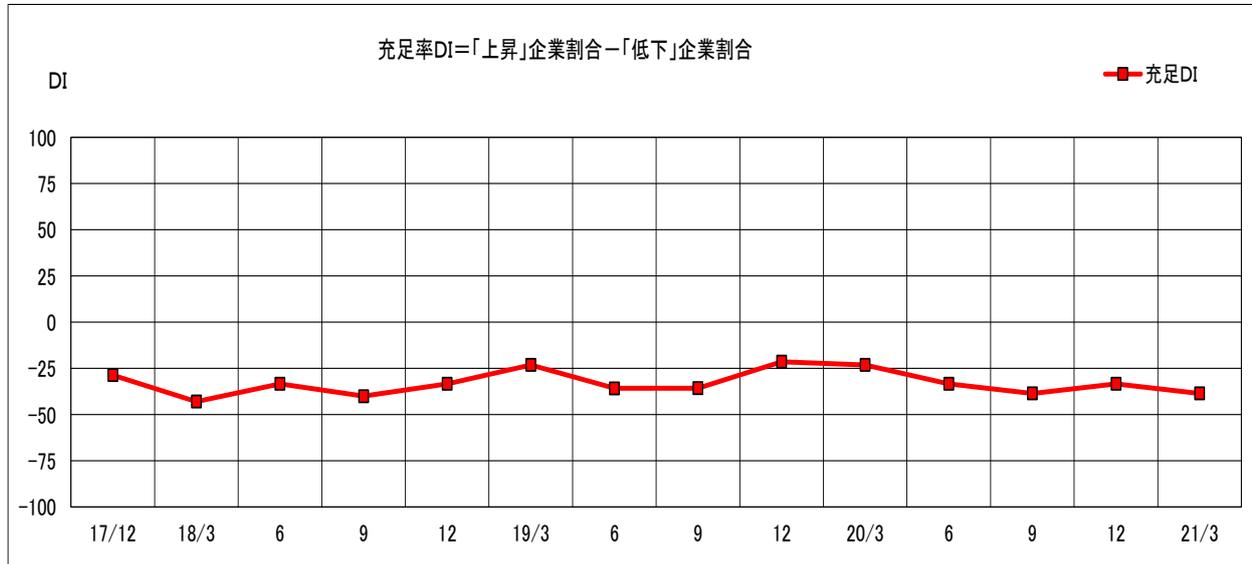
DI値は、5.8ポイント悪化して▲30.8となった。



年月	17/12	18/3	6	9	12	19/3	6	9	12	20/3	6	9	12	21/3
設備DI	▲35.7	▲28.6	▲33.3	▲40.0	▲46.7	▲30.8	▲21.5	▲21.4	▲50.0	▲23.1	▲41.7	▲46.2	▲25.0	▲30.8

7 従業員の動向

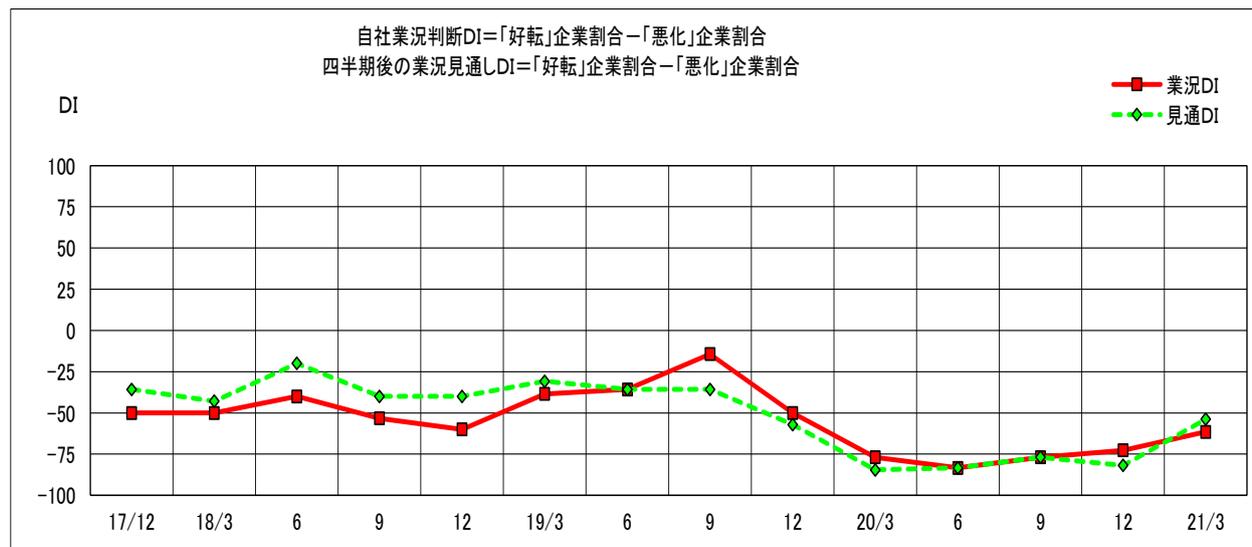
従業員充足率が「上昇した」とする企業は、0.0%と前回と同じとなった。
 一方「低下した」とする企業は、38.5%と前回の33.3%から5.2ポイントの増加となった。
 DI値は、5.2ポイント悪化して▲38.5となった。



年月	17/12	18/3	6	9	12	19/3	6	9	12	20/3	6	9	12	21/3
充足DI	▲28.6	▲42.9	▲33.3	▲40.0	▲33.3	▲23.1	▲35.8	▲35.7	▲21.4	▲23.1	▲33.3	▲38.5	▲33.3	▲38.5

8 業況総合判断

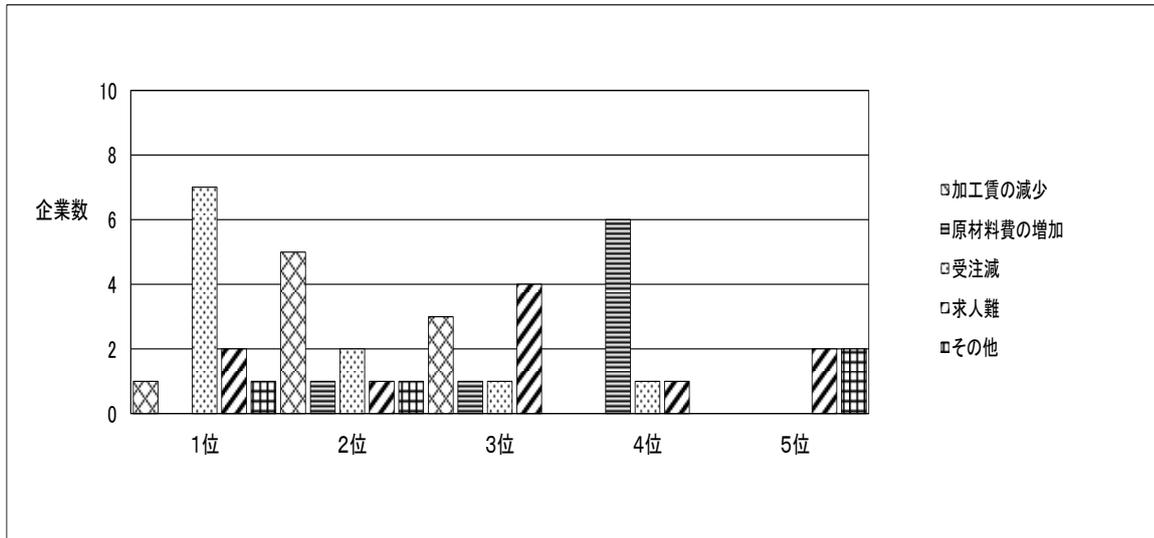
今期、業況判断が「好転」とする企業は、0.0%と前回と同じとなった。
 一方「悪化」とする企業は、61.5%と前回の72.7%から11.2ポイントの減少となった。
 DI値は、11.2ポイント改善して▲61.5となった。
 四半期後の業況見通しが「好転」とする企業は、7.7%と前回の0.0%から7.7ポイントの増加となった。
 一方「悪化」とする企業は、61.5%と前回の81.8%から20.3ポイントの減少となった。
 DI値は、28.0ポイント改善して▲53.8となった。



年月	17/12	18/3	6	9	12	19/3	6	9	12	20/3	6	9	12	21/3
業況DI	▲50.0	▲50.0	▲40.0	▲53.3	▲60.0	▲38.5	▲35.7	▲14.3	▲50.0	▲76.9	▲83.3	▲76.9	▲72.7	▲61.5
見通しDI	▲35.7	▲42.9	▲20.0	▲40.0	▲40.0	▲30.8	▲35.7	▲35.8	▲57.1	▲84.6	▲83.3	▲76.9	▲81.8	▲53.8

9 経営上の問題点

経営上の問題点としては、1位「受注減」、2位「加工賃の減少」となっている。



	1位	2位	3位	4位	5位
加工賃の減少	1	5	3	0	0
原材料費の増加	0	1	1	6	0
受注減	7	2	1	1	0
求人難	2	1	4	1	2
その他	1	1	0	0	2

回答企業のコメント

- B to BとD2C戦略を成功させたいと思っているが、苦戦している。
- コロナ禍の中、当社は何とか昨年同様の受注、操業度を維持できたが、今後の見通しはかなり悪化しそうだ。
- レギュラーの受注は皆無である。今期90%医療用のガウンの生産、今後の受注が心配である。
- 新型コロナの影響により、大幅に受注が減少。
- 加工賃低下のうえ、困難な問題が多くなった。
- コロナのため入管が入国停止のため、実習生の入国ができない。

○防護服で受注、操業が上昇、利益はでるが布地では利益が出ない。コロナ禍で四半期後は消費者が買い物をすることを期待する。

○医療用ガウンの生産が多い場合は、操業度、利益率が上昇する。

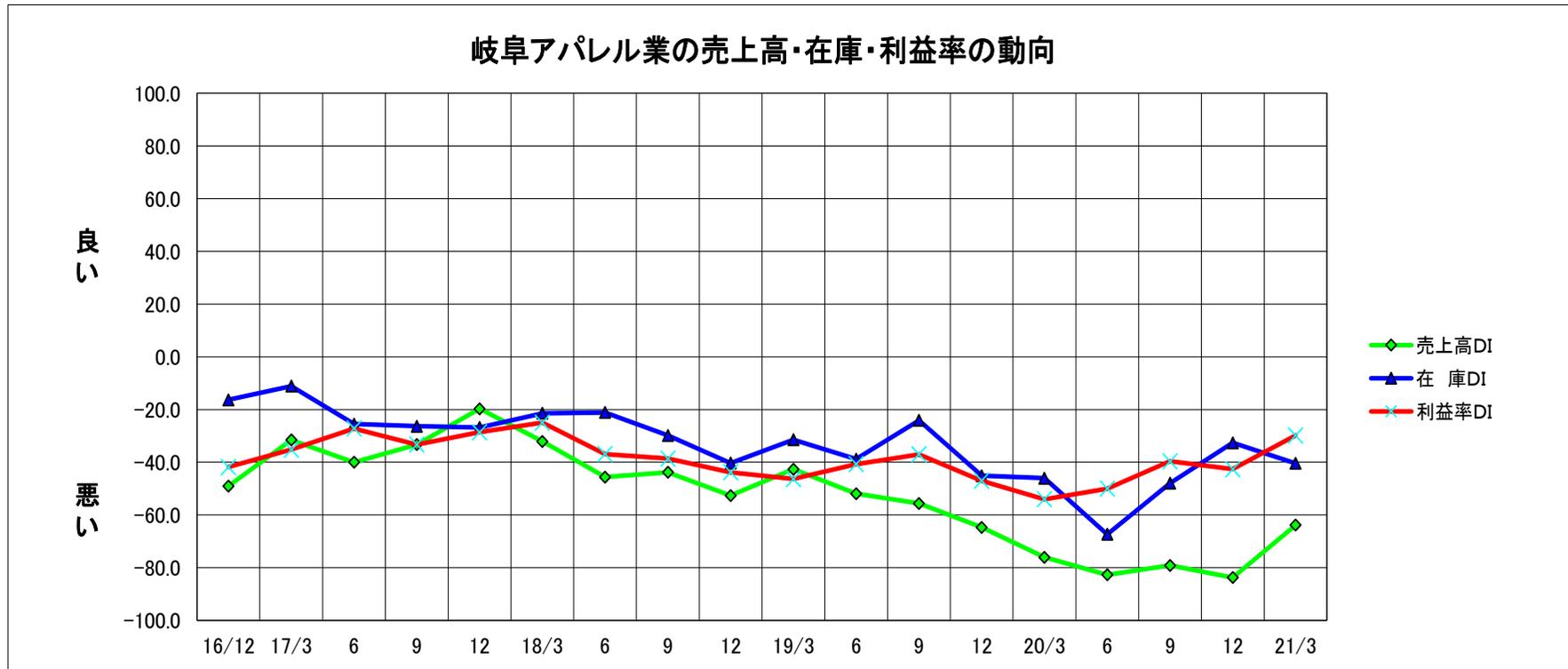
岐阜アパレルの動向

○ 売上高DI	前期比で	+ 19.9 ポイント	前年同期比で	+ 12.2 ポイント
○ 在庫DI	前期比で	- 7.8 ポイント	前年同期比で	+ 5.6 ポイント
○ 利益率DI	前期比で	+ 12.8 ポイント	前年同期比で	+ 24.2 ポイント

岐阜アパレル業の売上高・在庫・利益率の動向

※調査対象企業数57社

年・月	16/12	17/3	6	9	12	18/3	6	9	12	19/3	6	9	12	20/3	6	9	12	21/3
売上高DI	-49.0	-31.5	-40.0	-33.3	-19.7	-32.1	-45.6	-43.8	-52.6	-42.6	-51.9	-55.6	-64.7	-76.0	-82.7	-79.1	-83.7	-63.8
在庫DI	-16.3	-11.1	-25.5	-26.3	-26.8	-21.4	-21.1	-29.8	-40.3	-31.4	-38.8	-24.1	-45.1	-46.0	-67.3	-47.9	-32.6	-40.4
利益率DI	-41.8	-35.2	-27.2	-33.3	-28.6	-25.0	-36.9	-38.6	-43.8	-46.3	-40.7	-37.0	-47.0	-54.0	-50.0	-39.6	-42.6	-29.8



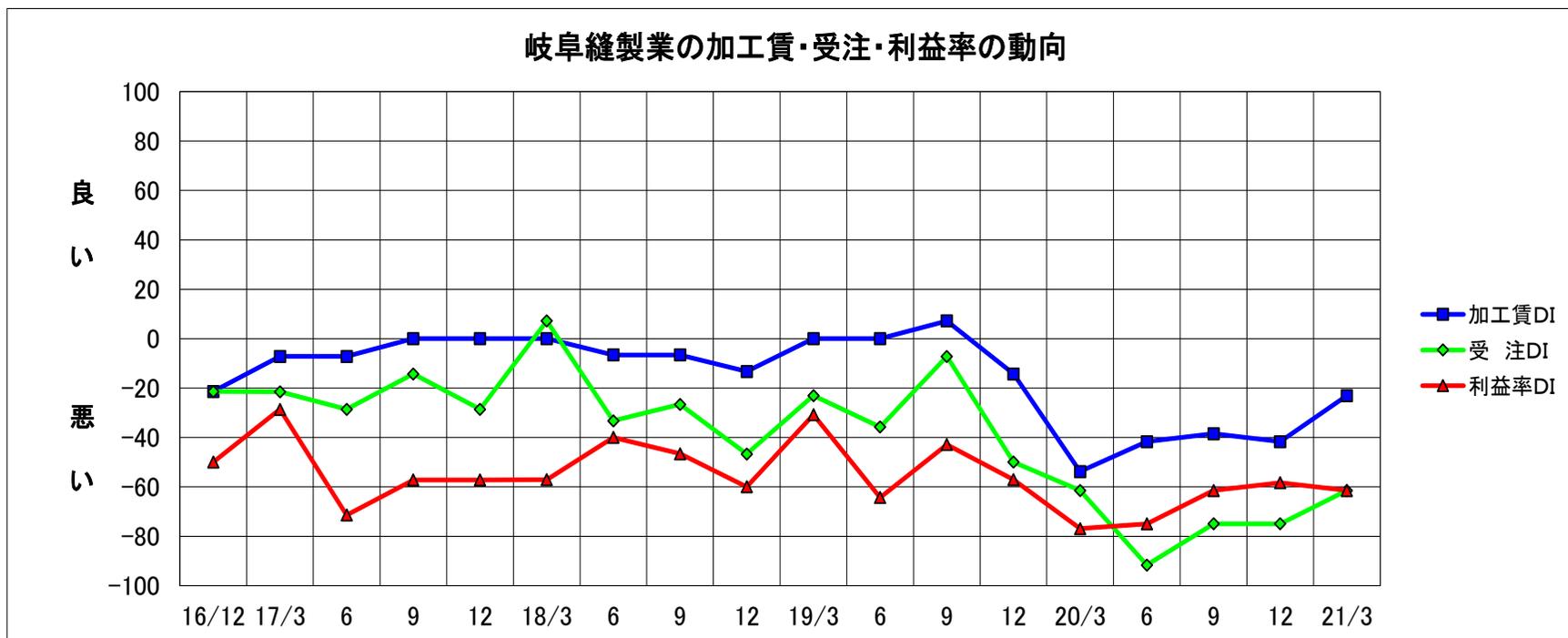
岐阜縫製業の動向

- 加工賃DI 前期比で + 18.6 ポイント 前年同期比で + 30.7 ポイント
- 受注DI 前期比で + 13.5 ポイント 前年同期比で + 0.0 ポイント
- 利益率DI 前期比で - 3.2 ポイント 前年同期比で + 15.4 ポイント

岐阜縫製業の加工賃・受注・利益率の動向

※調査対象縫製企業数14社

年・月	16/12	17/3	6	9	12	18/3	6	9	12	19/3	6	9	12	20/3	6	9	12	21/3
加工賃DI	-21.4	-7.2	-7.2	0.0	0.0	0.0	-6.6	-6.6	-13.3	0.0	0.0	7.2	-14.3	-53.8	-41.7	-38.5	-41.7	-23.1
受注DI	-21.4	-21.5	-28.6	-14.3	-28.6	7.2	-33.3	-26.6	-46.7	-23.1	-35.8	-7.2	-50.0	-61.5	-91.7	-75.0	-75.0	-61.5
利益率DI	-50.0	-28.6	-71.4	-57.2	-57.2	-57.1	-40.0	-46.6	-60.0	-30.8	-64.3	-42.9	-57.1	-76.9	-75.0	-61.5	-58.3	-61.5



アパレルDIの推移

年度	月	売上高	在庫	操業度	販売価格	仕入価格	利益率	資金繰り	借入難易	自社の業績総合判断	四半期後の自社業績見通し	海外生産
2001	9	-54.5	-36.4	-49.1	-65.5	34.5	-61.8	-30.9	-16.4	-60.0	-49.1	50.0
	12	-46.9	-34.7	-42.9	-59.2	36.7	-53.1	-28.6	-14.3	-55.1	-53.1	37.5
	3	-40.7	-24.1	-24.1	-63.0	22.2	-51.9	-29.6	-1.9	-42.6	-40.7	39.1
2002	6	-35.3	-31.4	-33.3	-54.9	29.4	-49.0	-25.5	0.0	-37.3	-31.4	42.9
	9	-25.5	-30.9	-29.1	-43.6	21.8	-38.2	-27.3	-10.9	-41.8	-32.7	28.6
	12	-40.7	-40.7	-22.2	-48.1	27.8	-46.3	-31.5	-11.1	-38.9	-46.3	36.4
	3	-34.0	-39.6	-34.0	-54.7	18.9	-41.5	-32.1	-17.0	-43.4	-41.5	35.0
2003	6	-41.5	-43.4	-26.4	-52.8	18.9	-50.9	-18.9	3.8	-35.8	-34.0	26.1
	9	-51.0	-43.1	-25.5	-49.0	13.7	-58.8	-29.4	-3.9	-43.1	-27.5	34.8
	12	-41.2	-35.3	-27.5	-52.9	11.8	-49.0	-19.6	-2.0	-45.1	-35.3	26.3
	3	-38.9	-27.8	-22.2	-38.9	11.1	-33.3	-14.8	7.4	-25.9	-24.1	33.3
2004	6	-44.6	-46.4	-37.5	-39.3	12.5	-55.4	-17.9	1.8	-42.9	-26.8	11.5
	9	-33.3	-42.6	-29.6	-37.0	3.7	-44.4	-18.5	7.4	-44.4	-31.5	13.8
	12	-64.9	-57.9	-45.6	-56.1	8.8	-70.2	-29.8	-3.5	-54.4	-45.6	7.1
	3	-48.0	-16.0	-42.0	-42.0	4.0	-50.0	-26.0	2.0	-52.0	-44.0	-7.4
2005	6	-22.2	-27.8	-31.5	-44.4	0.0	-42.6	-24.1	11.1	-27.8	-5.6	-3.7
	9	-18.2	-32.7	-16.4	-32.7	0.0	-18.2	-10.9	12.7	-10.9	-12.7	9.7
	12	-1.8	-10.9	-5.5	-27.3	-7.3	-9.1	-1.8	10.9	-7.3	-7.3	10.0
	3	0.0	-22.6	-15.1	-20.8	-13.2	-11.3	-5.7	18.9	-13.2	-3.8	-3.4
2006	6	-6.0	-44.0	-16.0	-32.0	-12.0	-20.0	-12.0	10.0	-22.0	-16.0	19.2
	9	28.8	-36.5	-19.2	-25.0	19.2	-36.5	-15.4	7.7	28.8	23.1	3.7
	12	-17.0	-30.2	-15.1	-30.2	-13.2	-30.2	-11.3	7.5	-20.8	-20.8	7.4
	3	-37.0	-25.9	-29.6	-24.1	-33.3	-53.7	-16.7	7.4	-40.7	-29.6	15.4
2007	6	-26.0	-32.0	-30.0	-36.0	-34.0	-58.0	-12.0	8.0	-56.0	-44.0	14.3
	9	-33.3	-23.5	-37.3	-23.5	-39.2	51.0	-21.6	-3.9	-52.9	-41.2	3.8
	12	-38.3	-36.2	-31.9	-17.0	-44.7	-59.6	-17.0	-4.3	-57.4	-46.8	-10.0
	3	-26.5	-22.9	-25.5	-24.5	-42.9	-44.9	-12.2	-4.1	-34.7	-39.6	-4.0
2008	6	-35.2	-29.6	-20.4	-22.2	-42.6	-38.9	-13.0	-1.9	-42.6	-32.7	-14.8
	9	-36.5	-34.6	-25.0	-19.2	-48.1	-44.2	-13.5	-9.6	-42.3	-46.2	17.4
	12	-52.0	-44.0	-38.8	-54.0	2.0	-56.0	-20.0	-10.0	-57.1	-35.1	-4.8
	3	-55.4	-42.9	-50.0	-53.6	8.9	-60.7	-32.1	-7.1	-60.7	-67.3	4.2
2009	6	-52.8	-32.1	-35.8	-62.3	15.4	-64.2	-28.3	-5.7	-50.9	-54.7	-24.0
	9	-64.0	-32.0	-55.1	-50.0	14.0	-44.0	-22.0	-6.1	-60.0	-56.0	-18.2
	12	-50.9	-18.9	-37.7	-58.5	15.1	-47.2	-17.0	-3.8	-56.6	-49.1	16.7
	3	-45.5	-7.3	-25.9	-58.2	-1.8	-50.9	-23.6	-7.3	-43.6	-29.1	-3.8
2010	6	-30.4	-21.4	-20.4	-60.7	-8.9	-46.4	-12.5	-3.6	-30.4	-30.4	3.4
	9	-32.7	-27.3	-16.4	-41.8	-9.1	-41.8	-18.2	1.9	-32.7	-34.5	-7.1
	12	-33.3	-18.5	-17.0	-35.2	-25.9	-35.2	-5.6	7.4	-27.8	-40.7	0.0
	3	-45.1	-25.5	-36.0	-37.3	-47.1	-56.9	-17.6	-2.0	-62.7	-69.4	4.0
2011	6	-34.6	-38.5	-39.2	-42.3	-26.9	-42.3	-17.7	-1.9	-42.3	-35.3	0.0
	9	31.5	-40.7	-25.9	-25.9	35.2	-50.0	-18.6	-1.9	46.3	-40.0	4.0
	12	-18.2	-32.7	-25.5	-32.7	-18.2	-41.8	-14.6	1.8	-38.2	-31.5	14.8
	3	-8.9	-35.7	-8.9	-30.4	-16.1	-28.6	-7.2	-1.8	-18.2	-14.5	7.1
2012	6	-13.0	-24.1	-18.9	-27.8	-11.1	-38.9	1.8	16.7	-21.2	-19.6	7.4
	9	-36.8	-36.8	-25.9	-31.0	-8.6	-36.2	-8.7	5.2	-37.9	-29.3	0.0
	12	-32.1	-19.6	-14.3	-28.6	-21.4	-53.6	-3.7	5.4	-31.6	-25.9	4.2
	3	-33.3	-24.1	-27.6	-17.2	-50.0	-60.3	-8.7	1.8	-42.9	-23.2	3.6
2013	6	-35.1	-27.7	-27.7	-18.5	-53.7	-51.8	-7.4	3.7	-37.0	-27.7	21.7
	9	-14.6	-27.3	-11.3	-7.4	-60.0	-47.2	-3.6	5.5	-25.9	-16.7	20.8
	12	-18.5	-16.7	-11.3	-9.3	-47.1	-50.0	0.0	11.1	-37.0	-26.4	-7.4
	3	-18.8	-28.8	-20.8	-3.8	-63.5	-62.3	-7.5	3.8	-43.1	-52.9	-7.7
2014	6	-34.6	-33.3	-29.1	-11.0	-47.2	-52.8	-1.8	7.3	-36.4	-21.8	3.7
	9	-23.7	-38.2	-25.0	-5.4	-61.8	-41.8	-14.5	11.1	-42.6	-38.0	5.3
	12	-33.9	-37.5	-30.4	-1.8	-69.6	-48.2	-12.5	0.0	-41.1	-39.3	0.0
	3	-41.5	-30.2	-26.5	-3.8	-77.4	-66.1	-7.5	5.8	-41.5	-28.9	15.0
2015	6	-36.4	-25.4	-27.3	-14.5	-72.7	-49.1	-10.9	5.5	-41.8	-38.1	-10.6
	9	-31.6	-21.1	-15.8	-7.0	-59.6	-49.1	-3.5	12.3	-38.6	-28.1	0.0
	12	-49.2	-24.5	-40.3	-14.0	-54.4	-56.2	-8.8	5.2	-47.3	-42.1	0.0
	3	-29.1	-25.5	-25.4	-12.7	-30.9	-40.0	-1.8	16.4	-36.4	-30.9	0.0
2016	6	-28.6	-32.1	-23.2	-14.3	-21.5	-28.5	-7.2	9.0	-34.0	-28.6	0.0
	9	26.8	-23.2	-30.4	-16.1	2.5	-23.2	-1.8	12.5	35.7	-37.5	4.0
	12	-49.0	-16.3	-25.5	-20.0	-23.6	-41.8	0.0	9.1	-49.1	-36.4	3.5
	3	-31.5	-11.1	-20.4	-14.8	-31.5	-35.2	1.8	9.3	-27.7	-27.8	13.7
2017	6	-40.0	-25.5	-23.6	-29.0	-32.7	-27.2	0.0	10.9	-29.0	-34.5	-8.4
	9	-33.3	-26.3	-19.3	-22.8	-35.1	-33.3	-3.5	15.8	-28.1	-26.3	0.0
	12	-19.7	-26.8	-16.1	-33.9	-41.1	-28.6	0.0	16.1	-26.8	-28.6	4.1
	3	-32.1	-21.4	-21.4	-19.6	-41.1	-25.0	1.8	17.9	-26.8	-26.8	4.4
2018	6	-45.6	-21.1	-33.3	-22.8	-38.6	-36.9	-1.7	12.3	-36.9	-35.1	13.7
	9	-43.8	-29.8	-33.3	-24.5	-38.6	-38.6	-10.6	8.8	-50.8	-40.3	8.7
	12	-52.6	-40.3	-29.8	-26.3	-47.4	-43.8	-3.5	21.0	-54.4	-45.6	-5.2
	3	-42.6	-31.4	-27.7	-16.7	-50.0	-46.3	-7.4	13.0	-46.2	-38.9	-5.2
2019	6	-51.9	-38.8	-33.3	-24.1	-44.4	-40.7	-7.4	7.7	-55.6	-44.5	0.0
	9	-55.6	-24.1	-31.5	-7.4	-35.1	-37.0	14.8	14.8	-40.7	-51.8	-17.4
	12	-64.7	-45.1	-37.2	-17.6	-33.4	-47.0	-6.0	22.0	-58.8	-58.9	-14.3
	3	-76.0	-46.0	-71.5	-18.0	-14.0	-54.0	-30.7	-4.2	-83.3	-79.6	-31.6
2020	6	-82.7	-67.3	-80.4	-28.8	-5.9	-50.0	-21.2	14.2	-90.4	-80.8	-47.6
	9	-79.1	-47.9	-70.2	-18.7	-19.2	-39.6	-8.3	6.6	-77.1	-68.8	-42.1
	12	-83.7	-32.6	-66.7	-30.6	-18.3	-42.6	0.0	14.6	-71.4	-66.6	-33.3
	3	-63.8	-40.4	-54.3	-31.9	-23.4	-29.8	-2.1	10.9	-55.3	-36.1	-40.0

縫製DIの推移

年度	月	加工賃	受注	操業度	利益率	資金繰り	借入難易	設備投資	従業員充	自社の業	四半期後	海外生産
2001	9	-42.9	0.0	-7.1	-42.9	-57.1	-50.0	-21.4	-14.3	-50.0	-64.3	なし
	12	-33.3	-20.0	-20.0	-53.3	-50.0	-26.7	-26.7	-13.3	-33.3	-33.3	なし
	3	0.0	46.2	15.4	-7.7	-53.8	-53.8	-7.7	-15.4	0.0	0.0	なし
2002	6	-28.6	-14.3	-28.6	-35.7	-42.9	-42.9	0.0	-14.3	-35.7	-35.7	なし
	9	-14.3	7.1	0.0	-14.3	-42.9	-21.4	0.0	0.0	-21.4	-7.1	なし
	12	-46.2	-38.5	-30.8	-76.9	-69.2	-38.5	-38.5	-23.1	-61.5	-53.8	なし
	3	-60.0	-10.0	10.0	-50.0	-50.0	-50.0	-40.0	-30.0	-40.0	-70.0	なし
2003	6	-41.7	-33.3	-33.3	-50.0	-41.7	-33.3	-8.3	-33.3	-50.0	-41.7	なし
	9	-33.3	8.3	-16.7	-58.3	-58.3	-41.7	-50.0	-16.7	-50.0	-58.3	なし
	12	-53.8	-23.1	-38.5	-84.6	-69.2	-46.2	-38.5	-15.4	-69.2	-76.9	なし
	3	-20.0	33.3	-6.7	-46.7	-53.3	-46.7	-13.3	-6.7	-20.0	-6.7	なし
2004	6	-57.1	-35.7	-28.6	-50.0	-53.3	-64.3	-35.7	-7.1	-57.1	-21.4	なし
	9	-53.3	-40.0	-40.0	-66.7	-60.0	-40.0	-26.7	-20.0	-46.7	-13.3	なし
	12	-53.3	-40.0	-46.7	-53.3	-73.3	-46.7	-33.3	-20.0	-40.0	-26.7	なし
	3	-30.8	0.0	0.0	-38.5	-46.2	-30.8	-30.8	-7.7	-30.8	-30.8	なし
2005	6	-42.9	-28.6	-21.4	-35.7	-42.9	-28.6	-21.4	-14.3	-21.4	-21.4	なし
	9	21.4	7.1	-21.4	-50.0	-42.9	-28.6	-14.3	-14.3	-28.6	21.4	なし
	12	-30.8	-7.7	-23.1	-30.8	-38.5	-38.5	-30.8	-15.4	-23.1	-23.1	なし
	3	-8.3	41.7	33.3	-16.7	-41.7	-33.3	-8.3	-8.3	-16.7	-16.7	なし
2006	6	-6.7	26.7	20.0	-6.7	-33.3	-40.0	0.0	0.0	13.3	6.7	なし
	9	-15.4	20.8	0.0	-23.1	-23.1	-30.8	-23.1	0.0	-7.7	0.0	なし
	12	-20.0	-20.0	-20.0	-46.7	-53.3	-40.0	-26.7	-6.7	-33.3	-20.0	なし
	3	-7.1	21.4	14.3	-14.3	-28.6	-28.6	-21.4	-7.1	-14.3	-14.3	なし
2007	6	-6.7	13.3	6.7	-33.3	-33.3	-20.0	-6.7	0.0	-20.0	-20.0	なし
	9	0.0	3.3	-6.7	-26.7	-20.0	13.3	6.7	-6.7	-13.3	26.7	なし
	12	-6.7	-13.3	-13.3	-14.3	-13.3	-13.3	-20.0	-6.7	-13.3	-26.7	なし
	3	-6.7	0.0	-13.3	-26.7	-33.3	-20.0	-13.3	0.0	-26.7	-26.7	なし
2008	6	-33.3	-40.0	-33.3	-73.3	-40.0	-20.0	-26.7	-6.7	-53.3	-50.0	なし
	9	-33.3	-26.7	-26.7	-73.3	-40.0	-33.3	-20.0	-20.0	-60.0	-73.3	なし
	12	-42.9	-64.3	-57.1	-71.4	-64.3	-28.6	-46.2	-15.4	-71.4	-64.3	なし
	3	-57.1	-42.9	-42.9	-92.9	-57.1	-28.6	-28.6	-14.3	-100.0	-71.4	なし
2009	6	-73.3	-86.7	-80.0	-86.7	-73.3	-46.7	-46.7	-13.3	-86.7	-80.0	なし
	9	-71.4	-71.4	-57.1	-71.4	-71.4	-30.8	-35.7	0.0	-71.4	-57.1	なし
	12	-66.7	-80.0	-73.3	-80.0	-80.0	-46.7	-46.7	-28.6	-86.7	-78.6	なし
	3	-50.0	0.0	-21.4	-78.6	-78.6	-14.3	-35.7	-15.4	-64.3	-57.1	なし
2010	6	-46.2	-69.2	-69.2	-84.6	-69.2	-30.8	-61.5	-16.7	-76.9	-69.2	なし
	9	-15.4	30.8	15.4	-38.5	-61.5	-41.7	-30.8	-23.1	-38.5	-46.2	なし
	12	-21.4	0.0	-28.6	-64.3	-53.8	-38.5	-14.3	-23.1	-61.5	-46.2	なし
	3	13.3	26.7	26.7	-33.3	-53.3	-26.7	-26.7	-33.3	-40.0	-60.0	なし
2011	6	-14.3	-21.4	-14.3	-50.0	-64.3	-35.6	-35.7	-28.6	-42.9	-14.3	なし
	9	-7.1	15.4	0.0	-28.6	-57.1	-35.7	-21.4	-14.3	-14.3	-14.3	なし
	12	-13.3	-33.3	-40.0	-66.7	-40.0	-33.3	-13.3	-6.7	-33.3	0.0	なし
	3	-20.0	33.3	33.3	-46.7	-53.3	-40.0	-33.3	-20.0	-33.3	-26.7	なし
2012	6	0.0	-7.1	0.0	-14.3	-28.6	-14.3	-28.6	-14.3	-7.1	-15.4	なし
	9	7.1	-35.7	-28.6	-42.9	-42.9	-35.7	-21.4	-7.1	-42.9	-57.1	なし
	12	-26.7	-73.3	-71.4	-80.0	-60.0	-13.3	-33.3	-13.3	-66.7	-20.0	なし
	3	0.0	-20.0	-13.3	-46.7	-33.3	-40.0	-13.3	-26.7	-40.0	-40.0	なし
2013	6	14.3	-14.3	-14.3	-35.7	-42.9	-35.7	-14.3	-28.6	-35.7	-23.1	なし
	9	-8.4	8.4	8.3	-63.6	-16.7	0.0	-8.4	-18.2	-27.3	-27.3	なし
	12	0.0	-15.4	-30.8	-53.8	-41.7	-38.5	-30.8	-30.8	-38.5	-15.4	なし
	3	0.0	38.4	0.0	-23.1	-30.8	-23.1	-25.0	-38.5	-30.8	-16.7	なし
2014	6	-14.3	-7.2	-21.5	-50.0	-21.4	-35.8	-14.3	-42.9	-14.3	-21.4	なし
	9	-21.4	-14.3	-14.3	-50.0	-42.9	-46.1	-14.3	-50.0	-30.8	-38.5	なし
	12	0.0	18.2	0.0	-45.5	-27.3	-45.5	-27.3	-36.4	-18.2	-36.4	なし
	3	20.0	40.0	33.3	-40.0	-26.6	-26.6	-13.4	-46.7	-26.6	-26.6	なし
2015	6	15.4	23.1	0.0	-38.5	-38.5	-15.4	-23.1	-46.2	-15.4	-15.4	なし
	9	13.3	20.0	0.0	-40.0	-20.0	-13.3	-33.3	-40.0	13.4	6.7	なし
	12	20.0	20.0	-6.7	-20.0	-33.3	-6.7	-26.6	-40.0	-33.3	-13.4	なし
	3	7.1	21.5	-7.2	-28.6	-21.5	-21.4	-14.3	-28.6	-21.4	0.0	なし
2016	6	6.7	-40.0	-20.0	-33.3	-26.7	-6.7	-26.7	-20.0	-13.4	-33.3	なし
	9	-7.2	-21.4	-7.1	-42.8	-35.7	-28.6	-28.6	-14.3	-35.7	-35.7	なし
	12	-21.4	-21.4	-14.3	-50.0	-35.7	-28.6	-28.6	-35.7	-50.0	-57.1	なし
	3	-7.2	-21.5	-28.6	-28.6	-28.6	-14.3	-21.4	-21.4	-14.3	-7.1	なし
2017	6	-7.2	-28.6	-57.1	-71.4	-42.9	-14.3	-35.7	-28.6	-64.3	-57.1	なし
	9	0.0	-14.3	-14.3	-57.2	-42.9	-28.6	-35.7	-28.6	-35.8	-42.9	なし
	12	0.0	-28.6	-28.6	-57.2	-42.9	-21.4	-35.7	-28.6	-50.0	-35.7	なし
	3	0.0	7.2	-7.2	-57.1	-50.0	-14.3	-28.6	-42.9	-50.0	-42.9	なし
2018	6	-6.6	-33.3	-33.3	-40.0	-46.7	-13.3	-33.3	-33.3	-40.0	-20.0	なし
	9	-6.6	-26.6	-26.6	-46.6	-53.3	-40.0	-40.0	-40.0	-53.3	-40.0	なし
	12	-13.3	-46.7	-40.0	-60.0	-60.0	-20.0	-46.7	-33.3	-60.0	-40.0	なし
	3	0.0	-23.1	-15.4	-30.8	-46.2	-30.8	-30.8	-23.1	-38.5	-30.8	なし
2019	6	0.0	-35.8	-21.4	-64.3	-42.9	-21.5	-21.5	-35.8	-35.7	-35.7	なし
	9	7.2	-7.2	-7.2	-42.9	-28.6	-14.3	-21.4	-35.7	-14.3	-35.8	なし
	12	-14.3	-50.0	-42.9	-57.1	-50.0	-21.5	-50.0	-21.4	-50.0	-57.1	なし
	3	-53.8	-61.5	-46.2	-76.9	-58.3	-23.1	-23.1	-76.9	-84.6	-84.6	なし
2020	6	-41.7	-91.7	-83.3	-75.0	-54.5	-20.0	-41.7	-33.3	-83.3	-83.3	なし
	9	-38.5	-75.0	-30.8	-61.5	-27.3	-25.0	-46.2	-38.5	-76.9	-76.9	なし
	12	-41.7	-75.0	-63.6	-58.3	-18.2	-8.3	-25.0	-33.3	-72.7	-81.8	なし
	3	-23.1	-61.5	-23.1	-61.5	-8.3	-15.4	-30.8	-38.5	-61.5	-53.8	なし